



## Invacare® Modulite

電動車椅子取扱説明書補足資料

### ja シーティングシステム 取扱説明書

本マニュアルは、製品の使用者に必ず提供してください。  
本製品を使用する前に、本マニュアルを必ず読み、  
今後の参照用として保管してください。



**Yes, you can.®**

# 目次

|                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| <b>1概要</b>                         | <b>4</b>  |
| 1.1本取扱説明書について                      | 4         |
| 1.2本マニュアルで使用されている記号                | 4         |
| 1.3保証について                          | 5         |
| 1.4シーティングシステム使用時の安全上の注意事項          | 5         |
| <b>2部品</b>                         | <b>7</b>  |
| 2.1製品の説明                           | 7         |
| 2.2電動ポジショニング機能                     | 7         |
| 2.3手動ポジショニング機能                     | 8         |
| 2.4走行およびシーティングの制限事項 (LiNXシステム)     | 8         |
| 2.4.1走行制限                          | 9         |
| 2.4.2シーティング制限                      | 10        |
| <b>3セットアップ</b>                     | <b>11</b> |
| 3.1点検整備全般について                      | 11        |
| 3.2リモコンの調整                         | 12        |
| 3.2.1標準リモコンホルダーの調整                 | 13        |
| 3.2.2スイングアウェイ式リモコンホルダーの調整          | 13        |
| 3.2.3マックスリゾルブ・スイングアウェイ式リモコンホルダーの調整 | 14        |
| 3.3ナクレウス・ミッドラインホルダーの調整             | 16        |
| 3.3.1ナクレウス・ミッドラインホルダーの奥行き調整        | 16        |

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 3.3.2ナクレウス・ミッドラインホルダーの高さ調整          | 16 |
| 3.3.3リモコン / ディスプレイの位置調整             | 17 |
| 3.4スイングアウェイ機構の調整                    | 18 |
| 3.5スイングアウェイ式ディスプレイホルダーの調整           | 19 |
| 3.6手動あご操作装置の調整                      | 19 |
| 3.6.1四肢操作用ジョイスティックの調整               | 20 |
| 3.6.2エッグスイッチの調整                     | 20 |
| 3.7ヘッドアレイの調整                        | 21 |
| 3.8アームレスト                           | 21 |
| 3.8.1アームレストの高さ調節                    | 21 |
| 3.8.2アームレストの幅を調整                    | 22 |
| 3.8.3アームレストの深さの調整                   | 22 |
| 3.8.4抵抗調整(跳ね上げ式 / 追従式アームレスト)        | 23 |
| 3.8.5アームパッド角度の調整(跳ね上げ式 / 追従式アームレスト) | 23 |
| 3.8.6アームパッドの位置調整(跳ね上げ式アームレスト)       | 23 |
| 3.9ヘッドレストの調整                        | 23 |
| 3.9.1リアヘッドレストまたはネックレストの位置調整         | 24 |
| 3.9.2リアヘッドレストまたはネックレストの高さの調整        | 24 |
| 3.9.3チークサポートの調整                     | 24 |
| 3.9.4 Elanヘッドレスト金具の調整               | 25 |
| 3.10バックレストの調整                       | 26 |
| 3.10.1バックレスト高さの調整                   | 26 |
| 3.10.2バックレスト幅の調整                    | 26 |
| 3.10.3バックレスト角度の調整                   | 27 |
| 3.10.4張力調整可能バックレストクッションの調整          | 28 |

© 2026 Invacare International GmbH

無断複写・転載を禁じます。Invacare の書面による許可を得る前に、全体もしくは一部を再配布、複製、修正することは禁じられています。商標は™ および® で示されています。すべての商標は、特に指定のない限り、Invacare International GmbHまたはその関連会社が所有するか、使用を許諾されたものです。

|                                 |    |                                  |           |
|---------------------------------|----|----------------------------------|-----------|
| 3.11シート調整                       | 28 | 3.18.6フットレストの調整                  | 44        |
| 3.11.1シート幅の調整                   | 28 | 3.19 ADMレグレスト                    | 44        |
| 3.11.2座席奥行き調整                   | 29 | 3.19.1レグレストの外側への旋回および / または取り外し  | 44        |
| 3.11.3シート角度の調整                  | 29 | 3.19.2角度の設定                      | 44        |
| 3.12側方体幹サポートの調整                 | 30 | 3.19.3レグレストの長さの調整                | 45        |
| 3.13クイックリリース付きヒップサポートの調整        | 31 | 3.19.4カーフパッドの調整                  | 46        |
| 3.14トレイの調整 / 取り外し               | 32 | 3.19.5フットレストの調整                  | 47        |
| 3.14.1トレイ左右位置の調整                | 33 | 3.20電動昇降式レグレスト (ADEレグレスト)        | 47        |
| 3.14.2トレイ奥行きの調整 / 取り外し          | 33 | 3.20.1レグレストの外側への旋回および / または取り外し  | 47        |
| 3.14.3トレイの側方旋回                  | 33 | 3.20.2角度の設定                      | 47        |
| 3.15中央レグレスト — 手動調整式             | 33 | 3.20.3レグレストの長さの調整                | 48        |
| 3.15.1レグレストの取り外し                | 33 | 3.20.4カーフパッドの調整                  | 48        |
| 3.15.2レグレストの角度設定                | 34 | 3.20.5フットレストの調整                  | 49        |
| 3.15.3レグレストの長さ設定                | 34 | 3.21標準80°レグレストの調整                | 50        |
| 3.15.4フットプレートの角度設定              | 34 | <b>4 使用法</b>                     | <b>51</b> |
| 3.15.5カーフパッドの調整                 | 35 | 4.1アームレストの取り外し(横移動用)             | 51        |
| 3.16LNXレグレスト                    | 35 | 4.2クイックリリース付きヒップサポートの取り外し / 取り付け | 51        |
| 3.16.1レグレストの長さ設定                | 35 | 4.3バックレストクッションの交換                | 52        |
| 3.16.2フットプレートの角度設定              | 36 | 4.4伸縮式フットボード付きLNX電動中央レグレストの使用    | 53        |
| 3.16.3フットプレート幅の調整               | 36 | <b>5 点検整備作業</b>                  | <b>54</b> |
| 3.16.4フットプラットフォームの角度設定          | 36 | <b>6 使用後の処置</b>                  | <b>55</b> |
| 3.16.5カーフパッドの調整                 | 36 | 6.1再調整                           | 55        |
| 3.17 Vari-Fレグレスト                | 37 | 6.2廃棄                            | 55        |
| 3.17.1レグレストの外側への旋回および / または取り外し | 37 | <b>7 トラブルシューティング</b>             | <b>56</b> |
| 3.17.2角度の設定                     | 37 | 7.1パフォーマンスのトラブルシューティング           | 56        |
| 3.17.3レグレストエンドストップの設定           | 38 | <b>8 技術データ</b>                   | <b>59</b> |
| 3.17.4レグレストの長さの調整               | 39 | 8.1技術仕様                          | 59        |
| 3.18 Vari-Aレグレスト                | 39 |                                  |           |
| 3.18.1レグレストの外側への旋回および / または取り外し | 39 |                                  |           |
| 3.18.2角度の設定                     | 40 |                                  |           |
| 3.18.3レグレストエンドストップの設定           | 41 |                                  |           |
| 3.18.4レグレストの長さの調整               | 42 |                                  |           |
| 3.18.5カーフパッドの調整                 | 43 |                                  |           |

# 1概要

## 1.1本取扱説明書について

本書は製品取扱説明書の補足資料です。

本コンポーネント自体にはCEマーキングおよびUKCAマーキングは付されていませんが、医療機器規則2017/745(クラスI)およびパートII UK MDR 2002(改正)(医療機器に関するクラスI)に適合する製品の一部です。したがって、本コンポーネントは製品のCEマーキングおよびUKCAマーキングの対象となります。詳細については、製品の取扱説明書を参照してください。

本コンポーネントは、本取扱説明書を読み、内容を理解した場合にのみ使用してください。お客様の病状に詳しい医療従事者に追加の助言を求め、正しい使用方法や必要な調整に関する質問は、その医療従事者にご確認ください。

本書は、印刷時点で発売されているすべてのモデルに向けて作成されているため、お客様がご使用中のコンポーネントには該当しないセクションが含まれる場合があることにご留意ください。特に明記されている場合を除き、本書の各セクションはコンポーネントの全モデルを対象としています。

Invacareは、別途通知することなく、コンポーネントの仕様を変更する権利を保有します。

本書をお読みになる前に、最新版であることをご確認ください。最新版のPDFは、Invacareのウェブサイトから入手できます。旧バージョンの製品については、本マニュアルの最新版に記載されていない場合があります。サポートが必要な場合は、Invacareまでご連絡ください。

印刷版のドキュメントの文字が小さくて読みにくい場合は、ウェブサイトからPDF版をダウンロードすることをお勧めします。PDFは、画面上で拡大して文字を読みやすくすることができます。

コンポーネントに関する詳細情報(安全に関する通知やリコールなど)については、Invacareの担当者にお問い合わせください。住所は本書の最後に記載していますのでご確認ください。

コンポーネントに関して重大なインシデントが発生した場合は、製造者およびお住まいの国の所轄官庁に報告してください。

## 1.2本マニュアルで使用されている記号

本取扱説明書では、怪我や物的損害の原因となる危険な状況や使い方について警告表示ラベル/マークで示しています。以下に示す警告文の定義をご確認ください。



### 危険!

回避されなければ重傷または死亡を引き起こす恐れのある危険な状況を示しています。



### 警告

回避されなければ重傷または死亡を引き起こすおそれのある危険な状況を示しています。



### 注意

回避されなければ軽傷またはかすり傷を引き起こすおそれのある危険な状況を示しています。



### 警告!

回避されなければ物的損害の原因となる場合がある危険な状態を示しています。



### ヒントと推奨事項

役に立つヒントや推奨事項、および効果的で問題のない使用方法に関する情報が記載されています。





### 道具:

特定の作業を実行するために必要なツール、コンポーネント、およびアイテムを特定します。

### その他の記号

(すべてのマニュアルに適用されるわけではありません)



### 英国責任者

商品が英国で製造されていないかどうかを示します。



### Triman

リサイクルと分別のルールを示します (フランスにのみ関連)。

## 1.3保証について

弊社は、一般取引条件に従って製品にメーカー保証を設定しています。

保証に関する申し立ては、製品を購入したご本人からプロバイダーを通してのみ行うことができます。

## 1.4シーティングシステム使用時の安全上の注意事項

お客様のシーティングシステムは、出荷前に特別に設定され、車椅子ベースに組み付けられています。電動車椅子システム全体の最終的な設定および購入の決定は、その判断能力を有する使用者および担当の医療従事者の責任のもとで行われます。本書は、電動車椅子の専門技術者が使用者に合わせて電動車椅子を適合させ、処方を行う医療従事者による本製品の使用方法の指導および使用を支援していることを前提として作成されています。

電動車椅子の取扱説明書には、シーティングシステムを含む電動車椅子の使用に関するすべての安全情報が記載されています。必ずこれらの安全情報を読み、遵守してください。



### 警告

#### 転倒の危険性

着座姿勢を変更すると、電動車椅子の安定性が変化し、転倒するおそれがあります。

- 車椅子を実際に使用する前に、資格を有する医療従事者の立ち会いのもとで、前かがみ、手を伸ばす動作、および移乗動作を練習し、ご自身の安全限界を把握してください。
- シーティングシステムは、車椅子ベースの前後さまざまな位置に取り付けることができます。あらゆるシーティング位置において最大限の安定性が得られる位置に取り付けられていることを確認してください。
- 車椅子に搭載するすべての携行品およびアクセサリ (バックパック、人工呼吸器、予備バッテリーなど) を考慮してください。例えば、シーティングシステム背面に取り付けた荷物入りのバックパックは、車椅子後方の安定性を大きく低下させる可能性があります。
- 使用するバックレストを考慮してください。例えば、後退したバックレストは重心を後方へ移動させ、車椅子後方の安定性を大きく低下させる可能性があります。反対に、厚みのあるバッククッションは使用者を前方へ移動させ、車椅子前方の安定性を低下させます。



- 曲がるときは、必ず旋回する方向へ体重を移動してください。反対方向へ体重を移動すると、車椅子ベースの安定性が損なわれ、転倒するおそれがあります。
- 使用するシートクッションを考慮してください。厚みのあるシートクッションは重心を高くし、車椅子の全方向の安定性を低下させます。
- すべてのシーティングシステムには走行ロックアウトが装備されています。走行時の安定性を損なわないよう、適切に設定されていることを確認してください(「2.4 走行およびシーティングの制限事項(LiNXシステム)」、8ページを参照)。
- 本車椅子には、最大加速度および最大減速度を調整できるプログラム可能なコントローラーが搭載されています。システムおよび使用者に適した値に設定されていることを確認してください。
- 減速走行モードまたは転倒防止ロックアウトモードが有効な状態で走行する場合は、車椅子の安定性を損なわないよう、必ず平坦で滑らかな路面を走行してください。
- 車椅子を設定する際は、使用者のすべての健康状態を考慮してください。不随意的筋運動(痙攣など)は、特にシーティングシステムがチルトまたはリクライニングした状態では、車椅子の安定性に影響を及ぼすことがあります。
- システムを最大までチルトまたはリクライニングした際、車椅子の前輪が地面から浮き上がることは決してあってはなりません。前輪が浮き上がる場合は、直ちに認定Invacare販売店へ連絡し、問題を解決してください。



### 警告 死亡、重傷または製品損傷の危険性

緩い個人的な持ち物(例: 宝石類、スカーフ)が動く部分や突出部分に引っかかることで、閉じ込めや窒息の危険性があります。

- 緩いものは、電動車椅子の可動部(例: 車輪または電動座席部品)にはないことを確認してください。
- 車輪や電動座席部品が作動しているときは、手、衣服、その他の物を車輪や電動座席部品から離してください。
- 電動車椅子の電源をすぐに切って、動きを止めてください。

## 2部品

### 2.1製品の説明



以下の設定は、国によって異なる場合があります。

Moduliteシーティングシステムには、さまざまなシートタイプが用意されています。

#### 一体型シートプレート

一体型シートプレートには、複数のシート幅(380mmまたは430mm)が用意されています。個別の幅調整は、選択したアームレストによって異なります。

一体型シートプレートには、複数のシート奥行き(410mm、460mmまたは510mm)が用意されています。一体型シートプレートのシート奥行きは手動で調整できます。3.11.2 座席奥行き調整、29ページを参照してください。

一体型シートプレートには、あらかじめ組み立てられた複数のシート高さ(435mm、460mmまたは485mm)が用意されています。シート高さの手動調整は、資格を有する技術者が行う必要があります。高さ調整の詳細については、車椅子のサービスマニュアルを参照してください。

#### 伸縮式シートフレーム

伸縮式シートフレームには、シートプレート、スリングシート、ユニバーサルアダプターのオプションが用意されています。

伸縮式シートフレームのシート幅は手動で調整できます。3.11.1 シート幅の調整、28ページを参照してください。

伸縮式シートフレームには、複数のシート奥行き(410mm、460mm、510mmまたは580mm)が用意されています。伸縮式シートフレームのシート奥行きは手動で調整できます。3.11.2 座席奥行き調整、29ページを参照してください。

伸縮式シートフレームには、あらかじめ組み立てられた複数のシート高さ(435mm、460mmまたは485mm)が用意されています。リフターを搭載している場合は、リフターによってシート高さを個別に調整できます。シート高さの手動調整は、資格を有する技術者が行う必要があります。高さ調整の詳細については、車椅子のサービスマニュアルを参照してください。

### 2.2電動ポジショニング機能

シーティングシステムには、以下の機能があります。

#### 固定ピボットチルト

固定ピボットチルト機能では、シートが後方ヘチルトすると、固定されたピボット軸を中心として重心が後方へ移動します。標準的なチルト範囲は0°～20°です。

#### CoGチルト

CoG(重心)チルト機能では、シートが後方ヘチルトすると、ピボット軸およびシートアセンブリ全体が前方ヘスライドすることで、重心移動を補正します。標準的なチルト範囲は0°～50°です。ご使用の設定の詳細については、「8.1 技術仕様、59ページ」を参照してください。

#### リクライニング

リクライニング機能により、設定された範囲内でシートとバックレストの角度を連続的に調整できます。標準的なリクライニング角度範囲は90°～120°です。

## リフターモジュール

リフターモジュールにより、システムの最低座面高から最大300mm上方まで電動ポジショニングシステムを上昇させることができます。リフターはチルト機能と組み合わせて使用されます。

## レッグレスト

電動式および手動式の各種レッグレストをご用意しています。サイズやタイプも豊富で、左右独立型レッグレストやセンターフットブラットフォームなどを取り揃え、使用者の脚部を適切に支持・保持できるよう設計されています。また、お選びいただくレッグレストに対応できるよう、多様なレッグレストハンガーを用意しています。電動レッグレストは、次の2つの動作モードのいずれかに設定できます。

- 個別(左右のレッグレストが独立して動作)
- 連動(左右のレッグレストが同時に動作)

## 2.3手動ポジショニング機能

シーティングシステムには、以下の機能があります。

### 固定ピボットチルト

固定ピボットチルト機能では、シートが後方へチルトすると、固定されたピボット軸を中心として重心が後方へ移動します。標準的なチルト範囲は0°～15°です。

### リクライニング

リクライニング機能により、設定された範囲内でシートとバックレストの角度を連続的に調整できます。標準的なリクライニング角度範囲は90°～120°です。

## レッグレスト

電動式および手動式の各種レッグレストをご用意しています。サイズやタイプも豊富で、左右独立型レッグレストやセンターフットブラットフォームなどを取り揃え、使用者の脚部を適切に支持・保持できるよう設計されています。また、お選びいただくレッグレストに対応できるよう、多様なレッグレストハンガーを用意しています。

## 2.4走行およびシーティングの制限事項(LiNXシステム)



### 危険!

### 重傷または死亡の危険性

リミットスイッチおよびロックアウトの設定角度は、システムを安全に操作するうえで極めて重要です。

- 工場推奨設定を超えて調整を行ったことによって生じた負傷または損傷について、Invacareは一切責任を負いません。
- 正しく設定するため、ロックアウトおよび制限値の調整は、必ず資格を有する技術者が行ってください。
- 推奨される最大制限値を超えないでください。ロックアウトおよびリミットスイッチは、車椅子全体の安定性を損なうことなく、使用者のニーズに最も適した設定にしてください。
- リミットまたはロックアウトを調整した後は、シーティングシステムの全動作範囲(すなわち、チルト、リクライニング、リフター)で必ず動作確認を行い、変更後の設定内容が正常に機能し、安定性や干渉に関する問題がないことを確認してください。



より複雑または特殊なシーティングシステムでは、追加のリミットスイッチやロックアウトスイッチが必要になる場合があります。本書に記載されていないリミットスイッチまたはロックアウトスイッチについては、販売店にお問い合わせください。

TDX SP2の場合、走行およびシーティングの制限は、停止中にのみ更新されます。

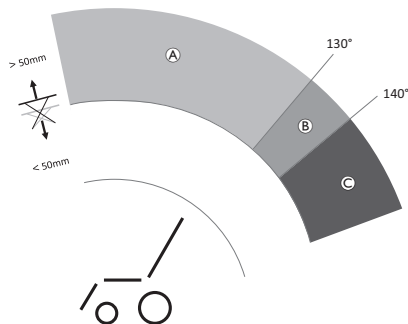
AVIVA RXおよびAVIVA FXの場合、走行およびシーティングの制限は、走行中および停止中の両方で更新されます。

### 2.4.1 走行制限

シーティングシステムには、走行速度低下機能が設定・プログラムされています。走行速度低下機能は、マイクロスイッチによって作動し、走行速度を制限します。

すべてのチルトおよびリクライニング機能付きシーティングシステムには、走行ロックアウト (DLO) が備えられています。これは、シーティングシステムがあらかじめ設定された安全な合計角度および / または高さを超えてチルトまたはリクライニングした状態で、車椅子が走行できないようにするための機能です。ここでいう合計角度とは、シート角度、バックレスト角度、および / またはシート面角度を組み合わせた角度を指します。

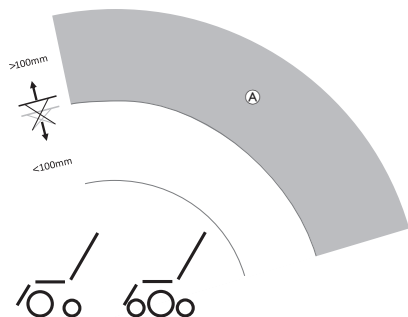
#### AVIVA RX( リフター搭載)



|   | 制限内容                            | 制限が適用される条件                                                                                                                                                                                           |
|---|---------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① | 走行速度低下                          | リフターが上昇している場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 50mm超</li> </ul>                                                                                                                              |
| ② | 走行速度低下 / 走行ロックアウト (販売店による調整が可能) | リフターが上昇している場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 50mm超</li> </ul> バックレスト角度が <ul style="list-style-type: none"> <li>• <math>130^\circ</math>超 ~ <math>140^\circ</math>未満<sup>1</sup></li> </ul> |
| ③ | 走行ロックアウト                        | リフターが上昇している場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 50mm超</li> </ul> バックレスト角度が <ul style="list-style-type: none"> <li>• <math>140^\circ</math>超</li> </ul>                                        |

<sup>1</sup> 販売店は、走行速度低下から走行ロックアウトへ切り替わる角度を設定できます。

## AVIVA FXおよびTDX SP2( リフター搭載)



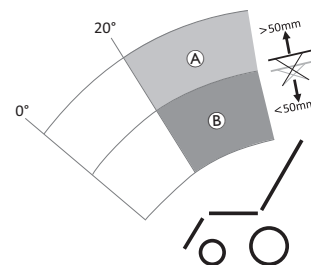
|     | 制限内容   | 制限が適用される条件                                                                |
|-----|--------|---------------------------------------------------------------------------|
| (A) | 走行速度低下 | リフターが上昇している場合<br><ul style="list-style-type: none"> <li>100mm超</li> </ul> |

## AVIVA RX、AVIVA FXおよびTDX SP2( リフター非搭載)

リフターを搭載していないAVIVA RX、AVIVA FXおよびTDX SP2には、走行制限はありません。

## 2.4.2シーティング制限

## AVIVA RX( リフター搭載)



|     | 制限内容          | 制限が適用される条件                                                               |
|-----|---------------|--------------------------------------------------------------------------|
| (A) | 20°を超えるチルト 禁止 | リフターが上昇している場合<br><ul style="list-style-type: none"> <li>50mm超</li> </ul> |
| (B) | リフター動作 禁止     | チルト角度が以下の場合<br><ul style="list-style-type: none"> <li>20°超</li> </ul>    |

## AVIVA FXおよびTDX SP2( リフター搭載)

リフターを搭載したAVIVA FXおよびTDX SP2には、シーティング制限はありません。

## AVIVA RX、AVIVA FXおよびTDX SP2( リフター非搭載)

リフターを搭載していないAVIVA RX、AVIVA FXおよびTDX SP2には、シーティング制限はありません。

## 3セットアップ

### 3.1点検整備全般について



#### 警告

#### 死亡、重傷または製品損傷の危険性

正しい仕様に設定されていない電動車椅子の使用を継続すると、電動車椅子の異常動作を引き起こし、死亡、重傷、または損傷の原因となる可能性があります。

- 性能調整は、医療専門家またはこのプロセスと運転者の能力を十分に理解している者のみしか行ってはなりません。
- 電動車椅子のセットアップ / 調整後、電動車椅子がセットアップ手順中に入力された仕様通りに動作することを確認してください。電動車椅子が仕様通りに動作しない場合は、直ちに電動車椅子の電源を切り、設定仕様を再入力してください。電動車椅子が依然として正しい仕様通りに動作しない場合は、Invacareに連絡してください。



#### 警告

#### 死亡、重傷または製品損傷の危険性

緩く固定されている、または欠落している金具を取り付けると、不安定さが生じ、死亡、重傷、または物的損害を引き起こす可能性があります。

- いかなる調整、修理、または整備の後、使用前に、すべての取り付け金具が揃っており、確実に締め付けられていることを確認してください。



#### 警告

#### 負傷または製品損傷の危険性

この電動車椅子の設定を、使用者 / 介護者または資格のない技術者が誤って行くと、負傷や損傷の原因となる可能性があります。

- この電動車椅子の設定を試みないでください。この電動車椅子の初期設定は、必ず資格を持つ技術者が実施してください。
- 使用者による調整は、医療専門家から適切な指導を受けた後にのみ推奨されます。
- 記載されている工具が揃っていない場合は、絶対に作業を行わないでください。



#### 注意

#### 負傷または製品損傷の危険性

電動車椅子には、個別の多段階調整式座席システムが装備されており、調整可能なレッグレスト、アームレスト、ヘッドレスト、その他のオプションが含まれます。これらは、使用者の身体的要件や状態に合わせて座席を調整するために使用されます。調整オプションの様々な組み合わせや個々の設定により、電動車椅子の部品間で衝突や挟み込みが発生する可能性があります。使用者に合わせて座席システムと座席機能を調整する場合：

- 電動車椅子の部品を調整する際は挟み込み箇所に注意して
- 電動車椅子の部品同士が衝突しないようにします。



### 警告！

電動車椅子はそれぞれ、注文仕様に従って個別に製造および設定されています。車椅子の仕様は、使用者の要件や健康状態をもとに医療従事者が判断しなければなりません。

- 電動車椅子の設定を調節するには、医療従事者までご相談ください。
- 調節はいずれの場合も、資格を持つ技士が行わなければなりません。



初期設定は必ず医療専門家が行う必要があります。使用者による調整は、医療専門家から適切な指導を受けた後に行うのみ推奨されます。

### 電氣的調整オプション



電動調整オプションの操作方法の詳細については、ご使用のリモコンの取扱説明書を参照してください。

### フットプレート

Invacareが提供するすべてのフットプレートは、上方に折りたたむことができます。

## 3.2 リモコンの調整



- リモコンの位置を調整する際は、必ずすべてのネジを確実に締め付けてください。
- 万一このような状態になった場合は、直ちにリモコンで電動車椅子の電子制御システムの電源を切ってください。



### 注意 怪我の危険性

車椅子への乗り降りなどでリモコンに体重をかけると、リモコンホルダーが破損し、使用者が車椅子から転落するおそれがあります。

- 乗り降り時などに、リモコンを支えとして体重をかけないでください。



### 注意

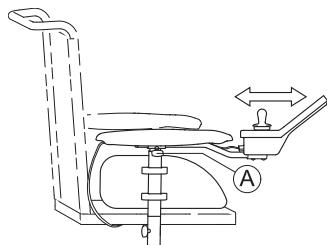
リモコンの位置を調整した後、すべてのネジが完全に締め付けられていない状態で、ドア枠やテーブルなどの障害物に誤って衝突すると、リモコンが後方へ押し込まれ、ジョイスティックがアームパッドに押し付けられる危険性

その結果、電動車椅子が制御不能のまま前進し、使用者や進路上にいる人が負傷するおそれがあります。



### 3.2.1標準リモコンホルダーの調整

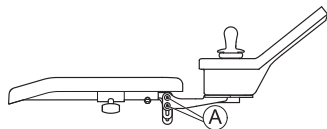
使用者の腕の長さに合わせてリモコンを調整



1. ウイングネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ウイングネジを締めます。

#### リモコン高さの調整

- 六角棒レンチ 3 mm

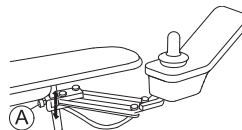


1. ネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

### 3.2.2スイングアウェイ式リモコンホルダーの調整

リモコン高さの調整

- 六角棒レンチ 6 mm

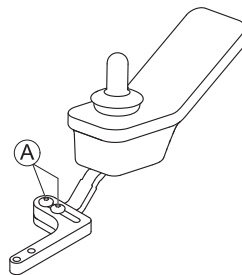


1. ネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

#### リモコンオフセットの調整

リモコンは左右方向に20mm調整できます。

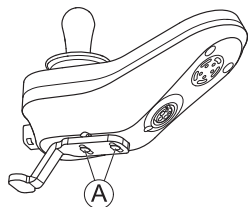
- 六角棒レンチ 3 mm



1. ネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

## リモコンの位置調整

- 六角棒レンチ 3 mm

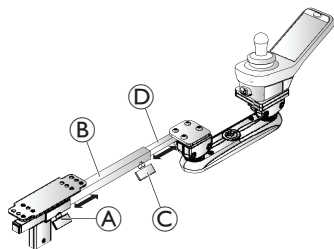


1. ネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

### 3.2.3 マックスリゾルブ・スイングアウェイ式リモコンホルダーの調整

#### リモコン奥行き調整

- 六角棒レンチ 5 mm



1. ウイングネジ①を緩めて、チューブ②の奥行きを調整します。  
希望する位置に達したら、ネジを締め付けます。  
および / または
2. ウイングネジ③を緩めて、チューブ④の奥行きを調整します。  
希望する位置に達したら、レバーを締め付けます。

## 高さおよび角度の調整

マックスリゾルブ・リモコンホルダーの高さ / 角度は、スイングアウェイ機構上の2つのボールクランプアセンブリで調整します。後部のボールクランプアセンブリはリモコンチューブに取り付けられており、前部のボールクランプアセンブリにはリモコンが取り付けられています。両方のボールクランプアセンブリは個別に調整でき、使用者のニーズに合わせた高さおよび / または角度にリモコンを配置できます。



ボールクランプアセンブリを上向き  
に取り付けた場合

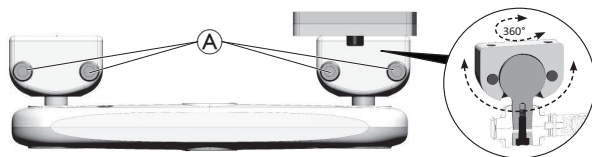


ボールクランプアセンブリを下向き  
に取り付けた場合



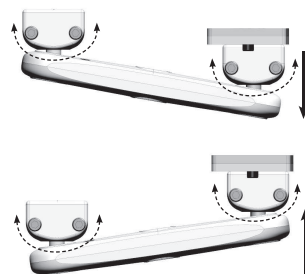
ボールクランプアセンブリの角度を上向きに調整すると、スイングアウェイ機構の本体が上向きに傾きます。この上向きの角度により、リモコンを外側(右側アームレストに取り付けた場合)または内側(左側アームレストに取り付けた場合)にスイングさせると、より低い位置へ移動します。ボールクランプアセンブリの角度を下向きに調整した場合は、逆の効果になります。

- 六角棒レンチ 5 mm



角度調整

高さ調節

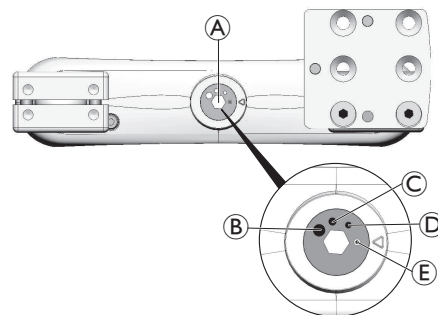


- 各ボールクランプアセンブリのネジAを緩めます。
- ボールクランプアセンブリを回転させ、希望する角度 / 高さに調整します。
- 希望する位置に達したら、ネジを締め付けます。

### ブレークアウェイ張力設定の調整

マックスリゾーブ・スイングアウェイ式リモコンホルダーは、リモコンの位置を変更するために必要な「ブレークアウェイ」力を制御する、張力調整可能なベルト駆動機構を使用しています。張力は、スイングアウェイ機構中央のカムホイールで調整できます。使用者の筋力および可動性に対応するため、4種類の張力設定オプションがあります。ブレークアウェイ張力は、使用者のニーズに合わせて設定してください。

- 六角棒レンチ 6 mm



- カムホイールAを使用して、ブレークアウェイ張力を以下の4種類の設定オプションのいずれかに調整します。
  - ⑤ 強い
  - ④ 中程度
  - ③ 弱い
  - ② 非常に弱い

### 3.3 ナクレウス・ミッドラインホルダーの調整



#### 警告 負傷または製品損傷の危険性

小さな部品が外れると、窒息のおそれがあり、負傷または死亡につながる可能性があります。

- ジョイスティックのノブを交換する場合を除き、小さな部品は取り外さないでください。
- 取り外したジョイスティックのノブを放置しないでください。
- 子ども、ペット、または身体・精神に障害のある人から目を離さないようにしてください。

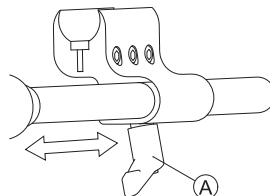


#### 注意 負傷または製品損傷の危険性

ロッドを短くするなどの加工後に、バリを除去しなかったり、エンドキャップを取り付けなかったりすると、負傷または損傷のおそれがあります。

- 余分な部分を切断した後は、切断面のバリを除去してください。
- バリを除去した後は、エンドキャップを取り付け直してください。
- エンドキャップが確実に取り付けられていることを確認してください。

#### 3.3.1 ナクレウス・ミッドラインホルダーの奥行き調整



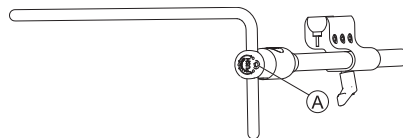
1. レバー①を緩めます。
2. ナクレウス・ミッドラインホルダーを希望する位置まで移動します。
3. レバーを締め付けます。

#### 3.3.2 ナクレウス・ミッドラインホルダーの高さ調整

ナクレウス・ミッドラインホルダーの高さは、次の2つの方法で調整できます。

- アームレストの高さと連動して調整する方法 対応するアームレストの章「3.8.1 アームレストの高さ調節、21ページ」を参照してください。
- ナクレウス・ミッドラインホルダーのみの高さを調整する方法 以下のセクションを参照してください。

- 
- 六角棒レンチ3/16インチ(5mm)
- 

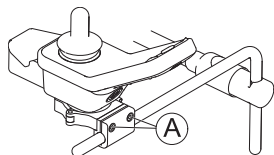


1. ネジ①を緩めます。
2. ナクレウスを希望する高さに調整します。
3. ネジを締めます。

### 3.3.3 リモコン / ディスプレイの位置調整

- 六角棒レンチ4mm
- レンチ8mm

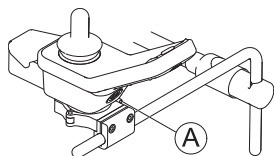
#### リモコンの傾き調整 (DLX-REM110、DLX-REM2XX、DLX-REM400)



1. ネジAを緩めます。
2. リモコンをホルダーに配置します。
3. ネジを締めます。

図3-1DLX-REM400の調整例。DLX-REM110、DLX-REM211およびDLX-REM216も同様の方法で調整します。

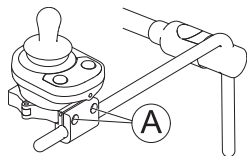
#### リモコンの回転調整 (DLX-REM110、DLX-REM2XX、DLX-REM400)



1. ネジAを緩めます。
2. リモコンをクランプ内で回転させ、希望する位置に調整します。
3. ネジを締めます。

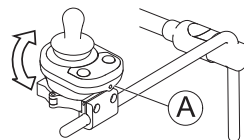
図3-2DLX-REM400の調整例。DLX-REM110、DLX-REM211およびDLX-REM216も同様の方法で調整します。

#### リモコンの傾き調整 (DLX-CR400およびDLX-CR400LF)



1. ネジAを緩めます。
2. リモコンをホルダーに配置します。
3. ネジを締めます。

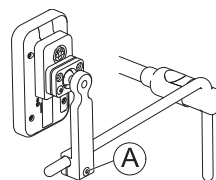
#### リモコンの回転調整 (DLX-CR400およびDLX-CR400LF)



1. ネジA(図示せず)を緩めます。
2. リモコンをクランプ内で回転させ、希望する位置に調整します。
3. ネジを締めます。

#### DLX-REM500

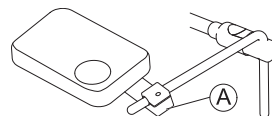
- 六角棒レンチ3/16インチ(5mm)



1. ネジAを緩めます。
2. ディスプレイをホルダーに配置します。
3. ネジを締めます。

#### ナクレウストレイ上のASLコンポーネント

- 六角棒レンチ3/16インチ(5mm)

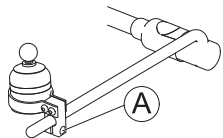


1. ネジAを緩めます。
2. トレイをホルダーに配置します。
3. ネジを締めます。

図3-3図は一例です。

## ナクレウス・ミッドラインホルダー専用ASLコンポーネント

- 六角棒レンチ5/32インチ(4mm)



1. ネジ①を緩めます。
2. ASLコンポーネントをホルダーに配置します。
3. ネジを締めます。

図3-4図は一例です。

## 3.4スイングアウェイ機構の調整

**警告****負傷または製品損傷の危険性**

小さな部品が外れると、窒息のおそれがあり、負傷または死亡につながる可能性があります。

- ジョイスティックのノブを交換する場合を除き、小さな部品は取り外さないでください。
- 取り外したジョイスティックのノブを放置しないでください。
- 子ども、ペット、または身体・精神に障害のある人から目を離さないようにしてください。

**注意****負傷または製品損傷の危険性**

ロッドを短くするなどの加工後に、バリを除去しなかったり、エンドキャップを取り付けなかったりすると、負傷または損傷のおそれがあります。

- 余分な部分を切断した後は、切断面のバリを除去してください。
- バリを除去した後は、エンドキャップを取り付け直してください。
- エンドキャップが確実に取り付けられていることを確認してください。

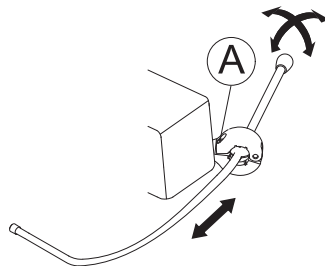
スイングアウェイ機構は、次のオプションに使用できます。

- ヘッドアレイ用 PROTON ウィング
- あご操作用四肢操作ジョイスティック
- エッグスイッチ

- 六角棒レンチ5/32インチ(4mm)

**奥行き調整**

1. ネジ①を緩めます。
2. ロッドを希望する奥行きに調整します。
3. ネジを締めます。

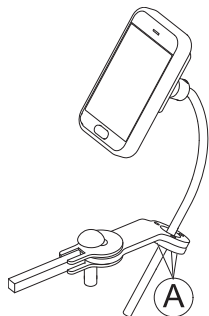
**位置調整**

スイングアウェイ機構は360°回転させることができます。

1. ネジ①を緩めます。
2. 希望する位置に調整します。
3. ネジを締めます。

### 3.5 スイングアウェイ式 ディスプレイホルダーの調整

- 六角棒レンチ 3 mm



#### ホルダー高さの調整

1. ネジ①を緩めます。
2. ホルダーを希望する高さに調整します。
3. ネジを締めます。

#### ホルダーの向き調整

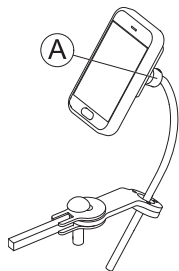
ホルダーは360°回転させることができます。

1. ネジ①を緩めます。
2. ホルダーの向きを調整します。
3. ネジを締めます。

#### ディスプレイの向き調整

ディスプレイは360°回転させることができます。

- レンチ18mm



1. クランプブッシュ①を緩めます。
2. ディスプレイの向きを調整します。
3. クランプブッシュを締め付けます。

### 3.6 手動あご操作装置の調整



#### 警告

#### 負傷または製品損傷の危険性

小さな部品が外れると、窒息のおそれがあり、負傷または死亡につながる可能性があります。

- ジョイスティックのノブを交換する場合を除き、小さな部品は取り外さないでください。
- 取り外したジョイスティックのノブを放置しないでください。
- 子ども、ペット、または身体・精神に障害のある人から目を離さないようにしてください。

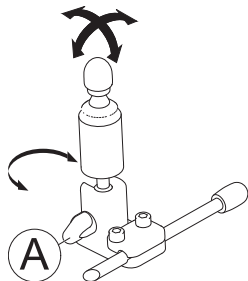
**注意****負傷または製品損傷の危険性**

ロッドを短くするなどの加工後に、バリを除去しなかったり、エンドキャップを取り付けなかったりすると、負傷または損傷のおそれがあります。

- 余分な部分を切断した後は、切断面のバリを除去してください。
- バリを除去した後は、エンドキャップを取り付け直してください。
- エンドキャップが確実に取り付けられていることを確認してください。

**3.6.1四肢操作用ジョイスティックの調整****ジョイスティックの向き調整**

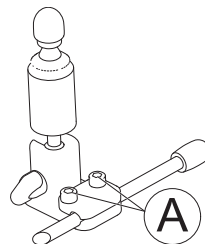
ジョイスティックは360°回転させることができます。側面のスロットを使用すると、ジョイスティックを90°の角度に設定できます。



1. ネジ①を緩めます。
2. ジョイスティックの下部を回してスロットの位置に合わせます。
3. ジョイスティックの向きを調整します。  
必要に応じて、ジョイスティックをスロットに収めて90°の角度で固定します。
4. ネジを締めます。

**ホルダー上の位置調整**

- 六角棒レンチ5/32インチ(4mm)



1. ネジ①を緩めます。
2. ジョイスティックをホルダーに配置します。
3. ネジを締めます。

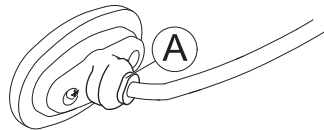
**奥行きおよび高さの調整**

3.4 スイングアウェイ機構の調整、18ページを参照してください。

**3.6.2エッグスイッチの調整****スイッチの向き調整**

エッグスイッチは360°回転させることができます。

- レンチ7/16インチ(11mm)



1. ナット①を緩めます。
2. エッグスイッチの向きを調整します。
3. ナットを締め付けます。

**奥行きおよび高さの調整**

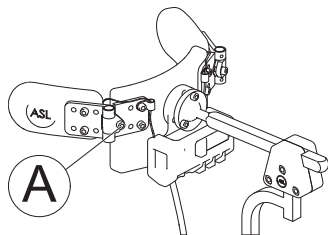
3.4 スイングアウェイ機構の調整、18ページを参照してください。



### 3.7ヘッドアレイの調整

#### パッドの位置調整

- 六角棒レンチ5/32インチ(4mm)



1. ネジ①を緩めます。
2. パッドの位置を調整します。
3. ネジを締めます。

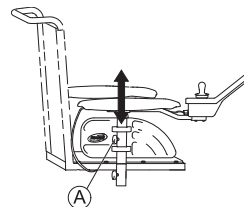
#### PROTONウイングの調整

3.4 スイングアウェイ機構の調整、18ページを参照してください。

### 3.8アームレスト

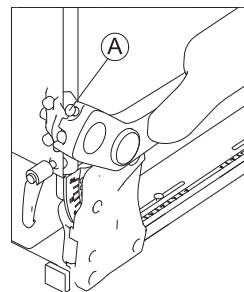
#### 3.8.1アームレストの高さ調節

##### 標準アームレスト



1. ウイングネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ウイングネジを締めます。

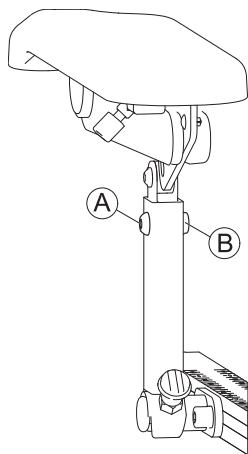
##### 跳ね上げ式アームレスト



1. つまみネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. つまみネジを締め付けます。

## 追従式アームレスト

- 六角棒レンチ 5 mm
- 13ミリレンチ



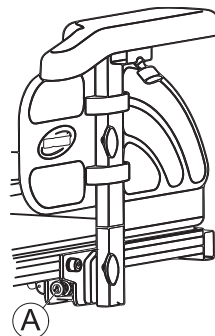
1. ネジ①およびナット②を取り外します。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジおよびナットを取り付けて締め付けます。

### 3.8.2アームレストの幅を調整

- 六角棒レンチ 8 mm



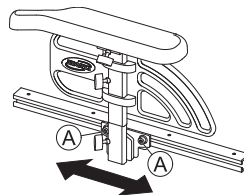
取り付け側によって、ネジには前側または後側からアクセスできます。



1. ネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

### 3.8.3アームレストの深さの調整

- 六角棒レンチ 6 mm

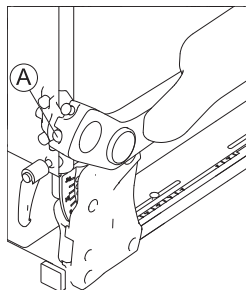


1. ネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

### 3.8.4抵抗調整(跳ね上げ式 / 追従式アームレスト)

跳ね上げ式および追従式アームレストの動きに対する抵抗は、強くなり弱くしたりできます。

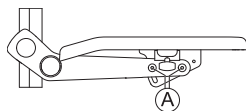
- 六角棒レンチ 5 mm



1. アームレストを動かしやすくするには、ネジ①を緩めます。
2. アームレストを動かしにくくするには、ネジ①を締め付けます。

### 3.8.5アームパッド角度の調整(跳ね上げ式 / 追従式アームレスト)

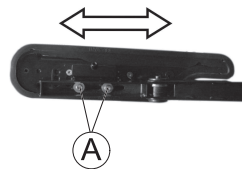
- 六角棒レンチ 5 mm



1. ネジ①を緩めます。  
 ネジ①を取り外さないでください。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

### 3.8.6アームパッドの位置調整(跳ね上げ式アームレスト)

- 六角棒レンチ 5 mm



1. 部品を垂直位置にします。
2. 内側のネジ①を緩めます。
3. コンポーネントを希望の位置に調整します。
4. ネジを締めます。  
 使用したノルトロックワッシャーを必ず元どおりに取り付けてください。

### 3.9ヘッドレストの調整

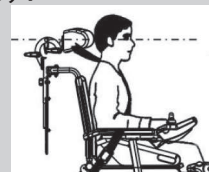


#### 注意

電動車椅子のヘッドレストが誤って調整されている、または取り付けられていない場合、車両の座席として使用中の負傷の危険性

これにより衝突時に首が過伸展する可能性がある。

- ヘッドレストを取り付ける必要があります。Invacare社製電動車椅子用にオプションで供給されるヘッドレストは、輸送中の使用に最適です。
- ヘッドレストは使用者の耳の高さに合わせて調整する必要があります。





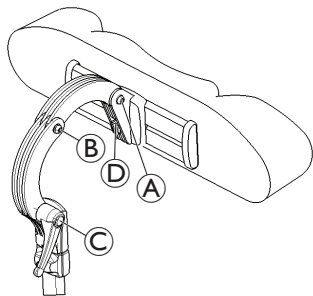
- バックパンのヘッドレスト取り付け穴にアクセスするため、バッククッションカバーを取り外して加工する必要がある場合があります。
- オプションのシムプレートが用意されています。クランプアセンブリとバックパンの間に設置することで、ポスチャーバックおよびディープバックにおいて追加のスペース / クリアランスを確保できます。

ヘッドレストクランプ金具は、背もたれパネルの既存の取付穴に取り付けるように設計されています。

### 3.9.1 リアヘッドレストまたはネックレストの位置調整

位置の調整方法は、すべてのReaヘッドレストおよびネックレストで同じです。

- 
- 六角棒レンチ 5 mm
- 

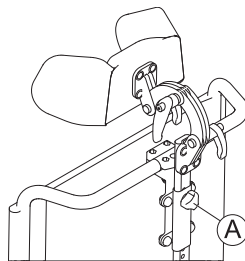


1. ネジA、BまたはクランプレバーCを緩めてください。
2. ヘッドレストまたはネックレストを希望する位置に調整します。
3. ネジとクランプレバーを再度締め直してください。
4. 六角穴付きネジDを緩めます。

5. ヘッドレストを左右にスライドさせて、希望する位置に調整します。
6. 六角穴付きネジを締め直します。

### 3.9.2 リアヘッドレストまたはネックレストの高さの調整

高さの調整方法は、すべてのReaヘッドレストおよびネックレストで同じです。



1. ネジAを緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

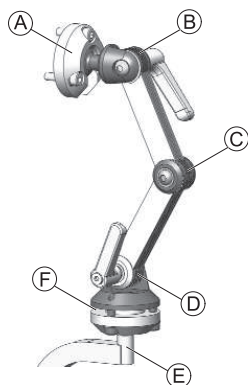
### 3.9.3 チークサポートの調整



1. 部品を内側に押し込む、または外側に引き出して、希望する位置に調整します。

### 3.9.4 Elanヘッドレスト金具の調整

Elanヘッドレスト金具は、さまざまな調整が可能です。下図に、各ジョイントの調整範囲を示します。



|   |             |                                                                              |
|---|-------------|------------------------------------------------------------------------------|
| Ⓐ | 上部多角度回転ピボット | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 360°回転</li> <li>• 80°チルト</li> </ul> |
| Ⓑ | 上部リンケージ     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 180°回転</li> </ul>                   |
| Ⓒ | 中間リンケージ     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 100°回転</li> </ul>                   |
| Ⓓ | 下部リンケージ     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 180°回転</li> </ul>                   |
| Ⓔ | 取り付けポスト     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 90°刻みで360°回転</li> </ul>             |
| Ⓕ | 下部多角度回転ピボット | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 360°回転</li> <li>• 50°チルト</li> </ul> |

### 装着

- 六角棒レンチ 2.5 mm
- 六角棒レンチ 4 mm
- 六角棒レンチ 5 mm

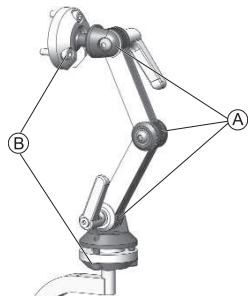
1. 付属の金具を使用して、ヘッドレストクランプアセンブリをバックレストバンⒶの既存の取り付け穴に合わせて取り付けます。
2. 付属の取り付け金具を使用して、ヘッドレストパッド(図示せず)をヘッドレストロッドに取り付けます。  
 ヘッドレストパッドは、ヘッドレストロッド先端のピボットボールの取り付け金具を緩めたり締め付けたりすることで、任意の角度に調整できます。

3. 金具から下側のDリングⒺを緩めて取り外します。
4. 垂直取り付けポストⒷをクランプアセンブリに差し込み、ヘッドレストパッド全体の高さを希望の位置に調整します。ノブⒹを締め付けます。適切な位置に設定するには、ヘッドレストを使用者の耳の高さに調整してください。
5. 必要に応じて、上側のDリングⒸを調整します。
6. ヘッドレストの最終的な高さを設定したら、下側のDリングⒺを調整し、クランプアセンブリ下部にぴったり接するようにします(滑りを防止するため)。

## 奥行きおよび角度の調整

ヘッドレストは、可動式金具を使用して、奥行きおよび角度をさらに調整できます。

- 六角棒レンチ 4 mm
- 六角棒レンチ 5 mm



- デュアルリンク調整アセンブリ<sup>Ⓐ</sup>のネジおよびクランプレバーと、上部および下部回転ピボット<sup>Ⓑ</sup>のネジを緩めます。
- コンポーネントを希望の位置に調整します。
- ネジおよびクランプレバーを締め付けます。

## 3.10 バックレストの調整



### 注意

シートチルトまたはバックレスト角度を調整すると、電動車椅子のジオメトリが変化し、動的安定性に直接影響します。

- 動的安定性、坂道や障害物の乗り越え、およびシートチルトまたはバックレスト角度の適切な調整については、電動車椅子の取扱説明書の該当する章を参照してください。

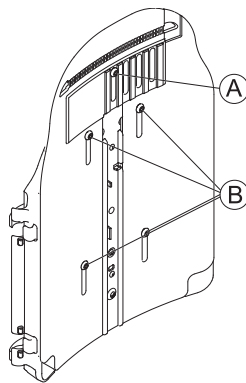
## 3.10.1 バックレスト高さの調整

以下のセクションでは、バックレストプレートの高さを調整する手順について説明します。



スリングバックは、48cmおよび54cmの固定高さのみ用意されています。

- 六角棒レンチ 5 mm



- ネジ<sup>Ⓐ</sup>および<sup>Ⓑ</sup>を緩めます。



ネジ<sup>Ⓐ</sup>および<sup>Ⓑ</sup>は取り外さないでください。

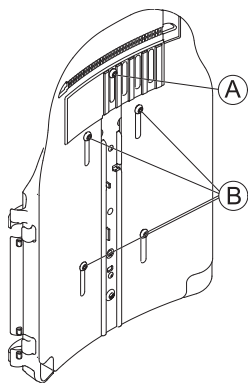
- コンポーネントを希望の位置に調整します。
- ネジを締めます。

## 3.10.2 バックレスト幅の調整

バックレストプレートの幅は、フロントプレートを調整することで一定の範囲内で調整できます。例えば、バックレストプレートをシートクッションの幅に合わせて調整できます。大幅な幅調整は、サービス技術者がリアプレートで行う必要があります。調整方法については、本電動車椅子のサービスマニュアルを参照してください。

 スリングバックは、38～43cmおよび48～53cmの2種類の幅のみ用意されています。状況によっては、幅を調整するために交換が必要となる場合があります。交換方法については、本電動車椅子のサービスマニュアルを参照してください。サービスマニュアルはInvacareから入手できます。ただし、サービスマニュアルには、特別な訓練を受けたサービス技術者向けの作業手順が記載されており、使用者が実施することは想定されていません。  
スリングバックの幅を調整した場合は、バックレストクッションも交換する必要があります。

- 六角棒レンチ 5 mm



1. ネジ①を緩めて取り外します。
2. ネジ②を緩めます。  
 ネジ②は取り外さないでください。
3. コンポーネントを希望の位置に調整します。
4. ネジ①を取り付けます。
5. ネジを締めます。

### 3.10.3 バックレスト角度の調整



**注意**  
シート角度およびバックレスト角度を変更すると、電動車椅子のジオメトリが変化し、動的安定性に影響を及ぼします。

- 安定性、障害物の適切な乗り越え、坂道や傾斜路の走行、およびバックレスト角度とシート角度の適切な位置については、電動車椅子の取扱説明書を参照してください。



**注意**  
**車椅子から転がり出る危険性**

バックレストを調整すると、不意に後方へ動くことがあり、車椅子から転落するおそれがあります。

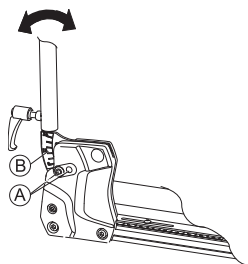
- バックレストの調整中は、バックレストにもたれかからないでください。



バックレストが六角穴付きネジではなくノブで固定されている場合、工具は不要です。

## 幅調整式バックレスト

- 六角棒レンチ 6 mm

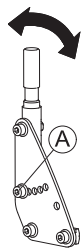


- 両側の上側バックレスト固定ネジ①を取り外します。
- バックレスト角度を3.8°刻みで調整します。  
このとき、バックレストの目盛り②を使用してください。左右とも同じ角度に設定されていることを確認してください。

- ネジを挿入して締め付けます。  
バックレストブラケットのいずれかの穴にネジを通してください。  
ネジはブラケットの内側から見える状態で、ネジ頭がブラケット面と面一になるようにしてください。

## シンプルバックレスト

- 六角棒レンチ 6 mm



- 両側の中央のバックレスト固定ネジ①を取り外します。
- バックレスト角度を7.5°刻みで調整します。  
左右とも同じ角度に設定されていることを確認してください。
- ネジを挿入して締め付けます。

## 3.10.4 張力調整可能バックレストクッションの調整

1.



バックレストクッション(面ファスナーで固定)を上方へ持ち上げて取り外し、調整ストラップにアクセスします。

2.



必要に応じて各ストラップの張力を調整します。

3. バックレストクッションを元に戻します。

## 3.11 シートの調整

### 3.11.1 シート幅の調整

伸縮式シートサポートは、4段階で調整できます。これにより、シート幅は調整式シートプレートまたは調整式スリングシートと組み合わせで調整できます。



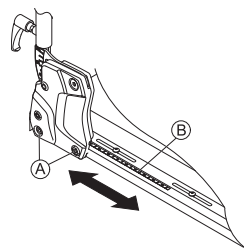
シート幅の調整方法については、本電動車椅子のサービスマニュアルに記載されています。サービスマニュアルはInvacareから入手できます。ただし、サービスマニュアルには、特別な訓練を受けたサービス技術者向けの作業手順が記載されており、使用者が実施することは想定されていません。

### 3.11.2 座席奥行き調整

 シートの奥行きは、シートの重心位置の選択に大きな影響を与えます。これは動的安定性に影響を及ぼします。シート奥行きを大きく変更した場合は、シートの重心位置も調整する必要があります。本電動車椅子のサービスマニュアルの「シート重心位置の調整」を参照してください。サービスマニュアルはInvacareから入手できます。ただし、サービスマニュアルには、特別な訓練を受けた技術者向けの作業手順が記載されており、使用者が実施することは想定されていません。

 シートに表示されている目盛りの数値は目安です。シート奥行き (cm) などの寸法を規定するものではありません。目盛りおよびシート奥行きの調整方法については、サービスマニュアルを参照してください。

- 六角棒レンチ 6 mm



- 左右の下側バックレスト固定ネジ<sup>Ⓐ</sup>を緩めます。  
 ネジ<sup>Ⓐ</sup>を取り外さないでください。
- コンポーネントを希望の位置に調整します。  
シート奥行きは無段階で調整できます。シートの目盛り<sup>Ⓑ</sup>を目安として使用してください。  
左右とも同じシート奥行きに設定されていることを確認してください。
- ネジを締めます。

### 3.11.3 シート角度の調整



#### 注意

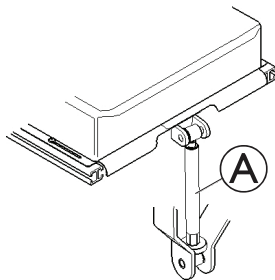
シートチルトまたはバックレスト角度を調整すると、電動車椅子のジオメトリが変化し、動的安定性に直接影響します。

- 動的安定性、坂道や障害物の乗り越え、およびシートチルトまたはバックレスト角度の適切な調整については、電動車椅子の取扱説明書の該当する章を参照してください。

シート角度は、シートフレーム前方の下面にあるスピンドルを使用して調整します。

シート角度を調整する際は、ネジ付きボルトが常に少なくとも1cmはスピンドル内に入った状態となるようにし、スピンドルから完全に抜けないようにしてください。

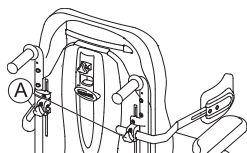
 車椅子に人が座っていない状態のほうが、シート角度を調整しやすくなります。



図は、手動によるシート角度調整用スピンドル①の位置を示しています。

### 3.12側方体幹サポートの調整

#### 幅の調整



1. ノブ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ノブを締め付けます。

#### 高さの調整

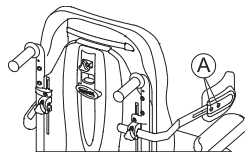
- 六角棒レンチ 5 mm



1. ネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

#### 奥行き調整

- 六角棒レンチ 5 mm

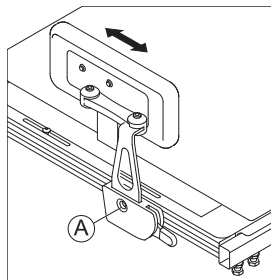


1. ネジ①を緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

### 3.13 クイックリリース付きヒップサポートの調整

#### 位置の調整

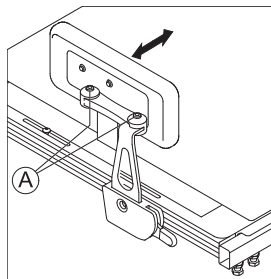
- 六角棒レンチ 5 mm



1. ネジAを緩めます。  
取り外さないでください。
2. ヒップサポートを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

#### 幅の調整

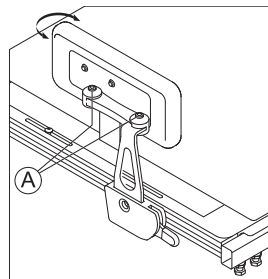
- 六角棒レンチ 5mm 2本



1. ネジAを緩めます。
2. ヒップサポートを希望の幅に調整します。  
幅は、シート幅より狭くすることはできませんが、広くすることはできません。
3. ネジを締めます。

#### 角度の調整

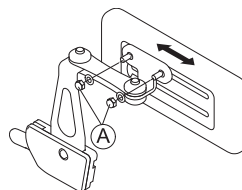
- 六角棒レンチ 5 mm



1. ネジAを緩めます。
2. ヒップサポートを希望の角度に調整します。
3. ネジを締めます。

#### ヒップパッド奥行き調整

- レンチ 10mm



1. 2本のネジAを緩めます。
2. ヒップパッドを希望の奥行きに調整します。
3. ネジを締めます。

## ヒップパッド高さの調整

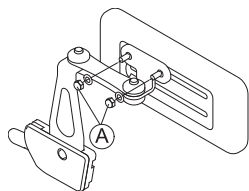
ヒップパッドの高さは、次の2つの方法で調整できます。

- 取り付けスロットを使用する方法
- ブラケットを使用する方法

### 取り付けスロットを使用する方法

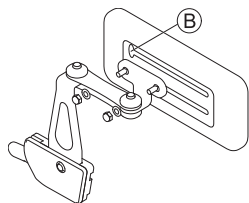
- レンチ10mm

1.



2本のネジ(A)を緩めます。

2.



切欠き部(B)を利用して、ヒップパッドブラケットを取り付けスロットから取り外します。

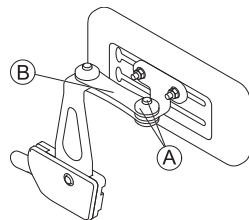
3. ヒップパッドブラケットを別の取り付けスロットに差し込みます。

4. ネジを締めます。

### ブラケットを使用する方法

- 六角棒レンチ 5 mm

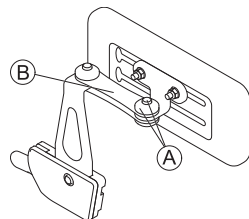
1.



上側のネジとフリクションキャップ(A)を取り外します。

2. 小型フリクションリンク(B)を取り外します。

3.



ブラケット付きヒップパッドを取り外し、上下を逆にして再度取り付けます。

4. フリクションリンク、フリクションキャップ、ネジを取り付けて締め付けます。

### 3.14トレイの調整 / 取り外し



#### 警告 負傷または製品損傷の危険性

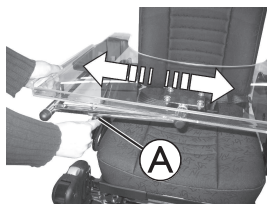
電動車椅子にトレイなどの補機を取り付けた場合、車両への移乗時に破損し、衝突時に使用者に損傷や怪我を与える恐れがあります。



- 可能な場合は、他の電動車椅子装置を電動車椅子に固定するか、移動中に電動車椅子から取り外して車内に固定する必要があります。
- トレイが取り付けられている場合は、電動車椅子を輸送する前に必ず取り外してください。

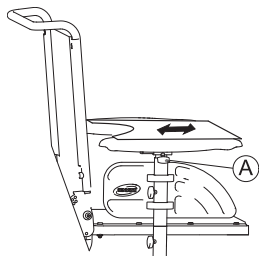


### 3.14.1 トレイ左右位置の調整



1. ウイングネジⒶを緩めます。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ウイングネジを締めます。

### 3.14.2 トレイ奥行き調整 / 取り外し



1. ウイングネジⒶを緩めます。
2. トレイを希望する位置に調整します (または完全に取り外します)。
3. ウイングネジを締めます。

### 3.14.3 トレイの側方旋回

トレイは、使用者が電動車椅子へ乗り降りできるよう、上方へ持ち上げて側方へ旋回させることができます。



**注意**  
負傷の危険性！ トレイを持ち上げた状態では、この位置でロックされません。

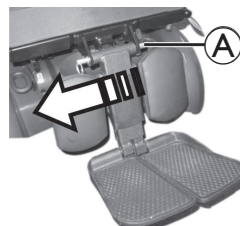
- トレイを持ち上げたまま傾けた状態で放置しないでください。
- トレイを持ち上げた状態で電動車椅子を走行させないでください。
- トレイは必ず制御しながらゆっくり下ろしてください。

## 3.15 中央レッグレスト — 手動調整式

### 3.15.1 レッグレストの取り外し

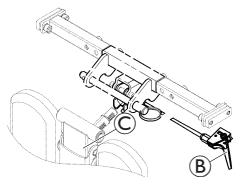
中央取り付け式の手動調整式レッグレストは、完全に取り外すことができます。

1.



着脱式シャフトⒶを取り外します。

2.



レッグレストをしっかり支え、レバー②を引きます。

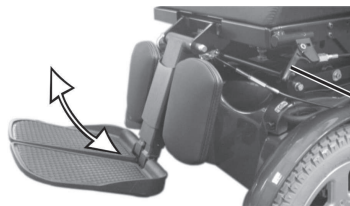
3. レッグレストをホルダー③から取り外します。

### 3.15.2 レッグレストの角度設定



#### 注意 怪我の危険性

レッグレストが固定されていない状態でレバー①を引くと、レッグレストが突然下がり、負傷するおそれがあります。  
— レバーを引く前に、レッグレストを固定してください。



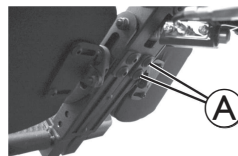
①

1. レッグレストをしっかり支えます。
2. レバー①を引きます。
3. レッグレストを目的の位置まで動かします。

### 3.15.3 レッグレストの長さ設定

- 六角棒レンチ3/16インチ(5mm)

左右レッグレストの長さは、それぞれ独立して調整できます。



1. レッグレスト背面のボルト①を緩めます。
2. 希望の長さを調整します。
3. ボルトを締め直します。

### 3.15.4 フットプレートの角度設定

- 六角棒レンチ5/32インチ(4mm)

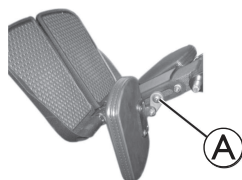


①

1. フットプレートを跳ね上げ、調整ネジ①にアクセスします。
2. 調整ネジを調整します。
3. フットプレートを元の位置に戻します。

### 3.15.5カーフパッドの調整

- 六角棒レンチ3/16インチ(5mm)



- カーフパッドを前方に倒し、ボルト①にアクセスします。
- ボルトを緩め、カーフパッドの角度と高さを目的の位置に調整します。
- ボルトを締め直します。
- カーフパッドを元の位置へ戻します。

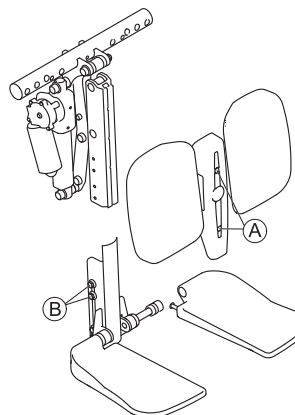
### 3.16LNXLeggレスト

#### 3.16.1レグレストの長さ設定

必要に応じて、レグレストは90°ではなく、83°または97°にあらかじめ設定できます。Invacare販売店までお問い合わせください。

- 六角棒レンチ4mm
- 両口レンチ10mm

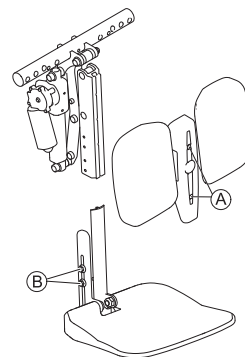
左右レグレストの長さは、それぞれ独立して調整できます。



- レグレスト前面のネジ①を取り外します。
- カーフパッドとカバーを一緒に取り外します。
- レグレスト側面のナット②を緩めます。  
必要に応じて、ナットを取り外し、一方のスロットからもう一方のスロットへ移動させます。
- 希望の長さに設定します。
- ナットを締め直します。
- カーフパッドとカバーを取り付け直し、ネジを締め直します。



フットプラットフォーム付きレグレストも同様の手順で調整します。



### 3.16.2 フットプレートの角度設定

- 六角棒レンチ5/32インチ(4mm)



1. フットプレートを跳ね上げ、調整ネジ①にアクセスします。
2. 調整ネジを調整します。
3. フットプレートを元の位置に戻します。

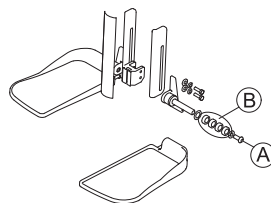
### 3.16.3 フットプレート幅の調整

フットプレートの幅は、スペーサーを使用して調整します。

- 幅を広げるには、スペーサーを内側に取り付けます。
- 幅を狭めるには、スペーサーを外側に取り付けます。

スペーサー1枚につき、幅は1/4インチ(6.35mm)広がる、または狭まります。

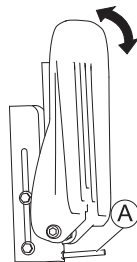
- 六角棒レンチ6mm



1. ネジ①を取り外します。
2. スペーサー②とフットプレートを取り外します。
3. 必要に応じて、スペーサーを内側に取り付けます。
4. フットプレートを取り付けます。
5. 必要に応じて、スペーサーを外側に取り付けます。
6. ネジを締め直します。

### 3.16.4 フットプラットフォームの角度設定

- 六角棒レンチ5/32インチ(4mm)



1. フットプラットフォームを跳ね上げ、調整ネジ①にアクセスします。
2. 調整ネジを調整します。
3. フットプラットフォームを元の位置に戻します。

### 3.16.5 カーフパッドの調整

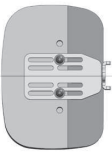
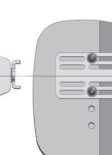
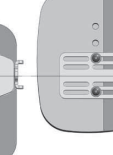
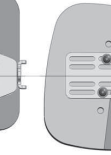
#### Ⅰ 電動車椅子の損傷の危険性



- ！
- カーフパッドの構成を変更した後は、レッグレストの角度を調整した際に、カーフパッドがキャスターやシートプレートに接触しないことを確認してください。

カーフパッドは、背面の取り付けネジを使用して、それぞれの取り付けブラケット上で個別に調整できます。カーフパッドは、(奥行き、高さ、角度を)調整することで、さまざまな設定に対応できます。これらの個別調整により、使用者に最適なポジショニングと快適性を提供できます。代表的な設定例を以下に示します。

### カーフパッドの調整 — 設定例

|  |  |  |  |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 中央位置                                                                              | 最大前方位置                                                                            | 下方オフセット                                                                           | 上方オフセット                                                                           | 角度付き                                                                              |

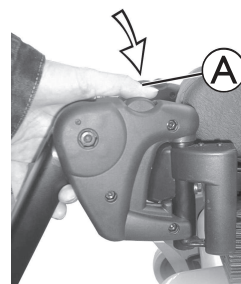
- 六角棒レンチ 4 mm

- カーフパッドを前方へ倒してボルトにアクセスします。
- ボルトを緩め、必要に応じて取り外します。
- カーフパッドを希望する高さおよび幅に調整します。
- ボルトを締め直します。
- カーフパッドを元の位置へ戻します。

## 3.17 Vari-Fレッグレスト

### 3.17.1レッグレストの外側への旋回および / または取り外し

レッグレスト上部には、小型のロック解除ボタンがあります。レッグレストのロックを解除すると、車椅子に乗り込む際にレッグレストを内側または外側へ旋回させることができ、完全に取り外すこともできます。



- ロック解除ボタン①Aを押し、レッグレストを外側へ旋回させます。
- レッグレストを上方へ持ち上げて取り外します。

### 3.17.2角度の設定

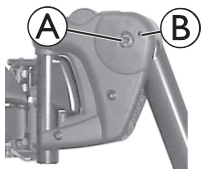


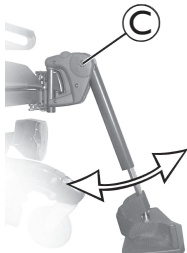
**注意**  
フットレストおよびレッグレストの調整が不適切な場合の負傷の危険性

- 走行前および走行中は、フットレストがキャスターホイールや地面に接触していないことを必ず確認してください。

- 六角棒レンチ 6 mm

1. 六角棒レンチを使用して、ネジ①を緩めます。

2. ネジを緩めてもレッグレストが動かない場合は、指定された穴②に金属製のピンを差し込み、ハンマーで軽くたたいてください。これにより、レッグレスト内部のクランプ機構が解除されます。必要に応じて、レッグレストの反対側でも同じ手順を繰り返してください。

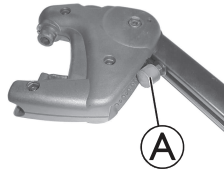
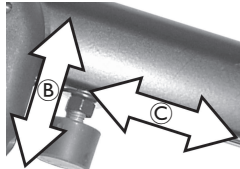
3. ネジ③を緩めます。

4. 希望する角度に調整します。

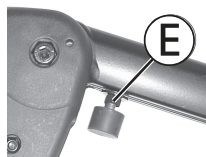
5. ネジを締め直します。

### 3.17.3レッグレストエンドストップの設定

- 六角棒レンチ 6 mm
- レンチ10mm

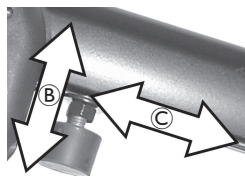
1. レッグレストの終端位置は、ゴム製ストッパー①によって決まります。
2. ゴム製ストッパーは、②の方向にネジ込む / ネジ戻すことができ、③の方向に上下へ移動できます。
3. ネジ④を緩め、レッグレストを上方へ旋回させて、ゴム製ストッパーにアクセスします。

4.



カウンターナット ⑤を緩めます。

5.



ゴム製ストッパーを希望する位置まで移動します。

6. カウンターナットを締め直します。

7.



レッグレストを希望する位置まで動かします。

8. ネジを締め直します。

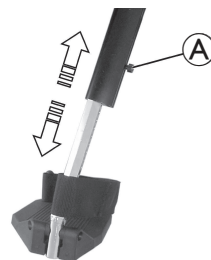
### 3.17.4 レッグレストの長さの調整



**注意**  
フットレストおよびレッグレストの調整が不適切な場合の負傷の危険性

- 走行前および走行中は、フットレストがキャスターホイールや地面に接触していないことを必ず確認してください。

- 六角棒レンチ 5 mm

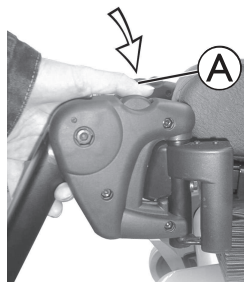


1. ネジ ①を緩めます。
2. 希望する長さに調整します。
3. ネジを締め直します。

### 3.18 Vari-Aレッグレスト

#### 3.18.1 レッグレストの外側への旋回および / または取り外し

レッグレスト上部には、小型のロック解除ボタンがあります。レッグレストのロックを解除すると、車椅子に乗り込む際にレッグレストを内側または外側へ旋回させることができ、完全に取り外すこともできます。



1. ロック解除ボタン④を押し、レッグレストを外側へ旋回させます。
2. レッグレストを上方へ持ち上げて取り外します。

### 3.18.2 角度の設定



#### 注意

フットレストおよびレッグレストの調整が不適切な場合の負傷の危険性

- ー 走行前および走行中は、フットレストがキャスターホイールや地面に接触していないことを必ず確認してください。



④

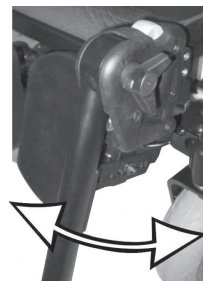
ロックノブ④を反時計回りに少なくとも1回転緩めます。

2.



ノブを叩いてロック機構を解除します。

3.



希望する角度に調整します。

4.

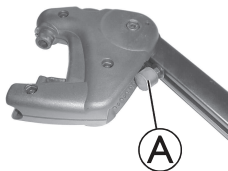


ノブを時計回りに回して締め付けます。

### 3.18.3 レッグレストエンドストップの設定

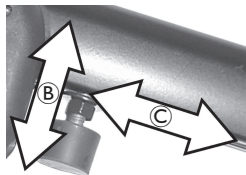
- レンチ10mm

1.



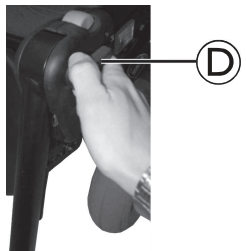
レッグレストの終端位置は、ゴム製ストッパー①によって決まります。

2.



ゴム製ストッパーは、②の方向にネジ込む / ネジ戻すことができ、③の方向に上下へ移動できます。

3.



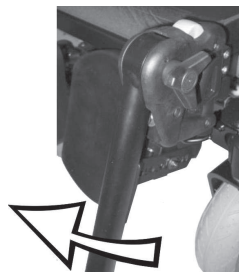
ロックノブ④を反時計回りに少なくとも1回転緩めます。

4.



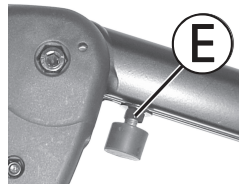
ノブを叩いてロック機構を解除します。

5.



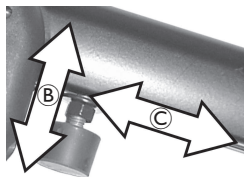
ゴム製ストッパーにアクセスできるように、レッグレストを上方へ旋回させます。

6.



レンチを使用してカウンターナット⑤を緩めます。

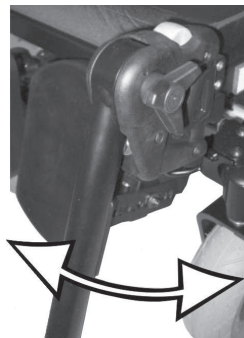
7.



ゴム製ストッパーを希望する位置まで移動します。

8. カウンターナットを締め直します。

9.



レッグレストを希望する位置まで動かします。

10. ロックノブを締め直します。

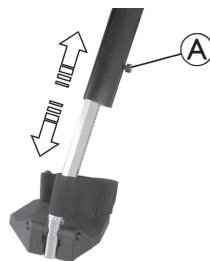
### 3.18.4レッグレストの長さの調整



**注意**  
フットレストおよびレッグレストの調整が不適切な場合の負傷の危険性

- 走行前および走行中は、フットレストがキャスターホイールや地面に接触していないことを必ず確認してください。

- 
- 六角棒レンチ 5 mm
- 

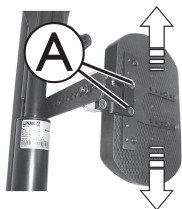


1. ネジ (A) を緩めます。
2. 希望する長さに調整します。
3. ネジを締め直します。

### 3.18.5カーフパッドの調整

#### 高さの調整

- 六角棒レンチ 4 mm

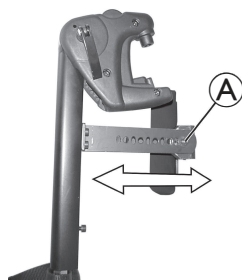


1. ネジAを緩めます。
2. 希望する位置に調整します。
3. ネジを締め直します。

#### 奥行き調整

カーフパッドの奥行きは、取り付けプレートで調整できます。取り付けプレートの穴の組み合わせにより、5段階の奥行き設定が可能です。

- レンチ10mm



1. ナットAを取り外します。
2. 希望する奥行きに調整します。丸穴はカーフパッド固定ネジ用、長穴はネジ山のないアグレット用です。
3. ナットを取り付け、締め付けます。

### カーフパッドのロック解除と後方への旋回



1.

カーフパッドを真下に押し下げます。



2.



レッグレストのロックを解除し、外側へ旋回させます。  
カーフパッドは自動的に後方へ旋回します。



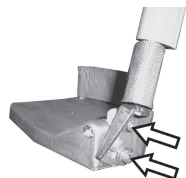
3.

脚をヒールストラップの上から持ち上げて、床に下ろします。

### 3.18.6 フットレストの調整

#### 角度調整式フットレストの調整

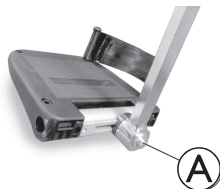
- 六角棒レンチ 5 mm



1. フットレストの止めネジを両方とも緩めます。
2. 適切な角度に調整します。
3. ネジを締め直します。

#### 角度・奥行き調整式フットレストの調整

- 六角棒レンチ 5 mm

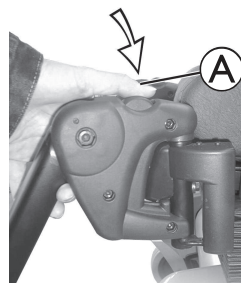


1. フットレストの止めネジ①を緩めます。
2. フットレストを希望する角度または奥行きに調整します。
3. ネジを締め直します。

### 3.19 ADMレッグレスト

#### 3.19.1 レッグレストの外側への旋回および / または取り外し

レッグレスト上部には、小型のロック解除ボタンがあります。レッグレストのロックを解除すると、車椅子に乗り込む際にレッグレストを内側または外側へ旋回させることができ、完全に取り外すこともできます。



1. ロック解除ボタン①を押し、レッグレストを外側へ旋回させます。
2. レッグレストを上方へ持ち上げて取り外します。

#### 3.19.2 角度の設定



**注意**  
フットレストおよびレッグレストの調整が不適切な場合の負傷の危険性

- 走行前および走行中は、フットレストがキャスターホイールや地面に接触していないことを必ず確認してください。





### 注意 指が挟まれる危険性

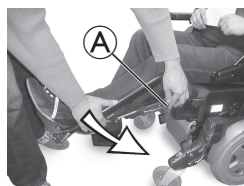
— レッグレストの旋回範囲内に手を入れないでください。

#### 上げる



1. レッグレストを希望する角度まで持ち上げます。

#### 下げる



1. レッグレストをフットプレート付近で保持し、横方向の調整レバー①を引きながら、レッグレストをゆっくり下げます。

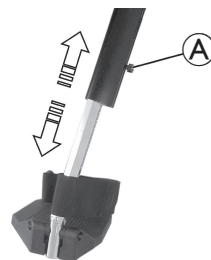
### 3.19.3 レッグレストの長さの調整



### 注意 フットレストおよびレッグレストの調整が不適切な場合の負傷の危険性

— 走行前および走行中は、フットレストがキャスターホイールや地面に接触していないことを必ず確認してください。

- 六角棒レンチ 5 mm

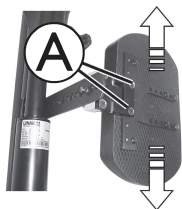


1. ネジ①を緩めます。
2. 希望する長さに調整します。
3. ネジを締め直します。

### 3.19.4カーフパッドの調整

#### 高さの調整

- 六角棒レンチ 4 mm

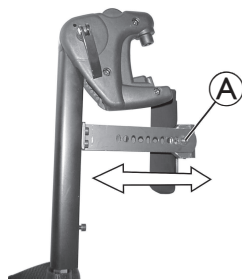


1. ネジAを緩めます。
2. 希望する位置に調整します。
3. ネジを締め直します。

#### 奥行き調整

カーフパッドの奥行きは、取り付けプレートで調整できます。取り付けプレートの穴の組み合わせにより、5段階の奥行き設定が可能です。

- レンチ10mm



1. ナットAを取り外します。
2. 希望する奥行きに調整します。丸穴はカーフパッド固定ネジ用、長穴はネジ山のないアグレット用です。
3. ナットを取り付け、締め付けます。

### カーフパッドのロック解除と後方への旋回



1.

カーフパッドを真下に押し下げます。



2.



レッグレストのロックを解除し、外側へ旋回させます。  
カーフパッドは自動的に後方へ旋回します。



3.

脚をヒールストラップの上から持ち上げて、床に下ろします。

### 3.19.5 フットレストの調整

#### 角度調整式フットレストの調整

- 六角棒レンチ 5 mm



1. フットレストの止めネジを両方とも緩めます。
2. 適切な角度に調整します。
3. ネジを締め直します。

#### 角度・奥行き調整式フットレストの調整

- 六角棒レンチ 5 mm

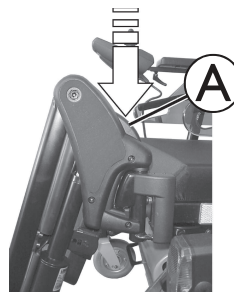


1. フットレストの止めネジ①を緩めます。
2. フットレストを希望する角度または奥行きに調整します。
3. ネジを締め直します。

### 3.20 電動昇降式レッグレスト ( ADEレッグレスト )

#### 3.20.1 レッグレストの外側への旋回および / または取り外し

レッグレスト上部には、小型のロック解除ボタンがあります。レッグレストのロックを解除すると、車椅子に乗り込む際にレッグレストを内側または外側へ旋回させることができ、完全に取り外すこともできます。



1. ロック解除ボタン①を押し、レッグレストを外側へ旋回させます。
2. レッグレストを上方へ持ち上げて取り外します。

#### 3.20.2 角度の設定



#### 注意

#### 指が挟まれる危険性

— レッグレストの旋回範囲内に手を入れないでください。



### 注意

**フットレストおよびレッグレストの調整が不適切な場合の負傷の危険性**

- 走行前および走行中は、フットレストがキャスターホイールや地面に接触していないことを必ず確認してください。

電動高さ調整式レッグレストは、リモコンを使用して操作します。詳細については、リモコンの取扱説明書(別冊)を参照してください。

## 3.20.3レッグレストの長さの調整

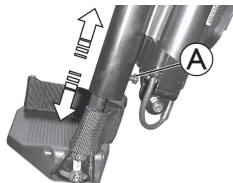


### 注意

**フットレストおよびレッグレストの調整が不適切な場合の負傷の危険性**

- 走行前および走行中は、フットレストがキャスターホイールや地面に接触していないことを必ず確認してください。

- レンチ10mm

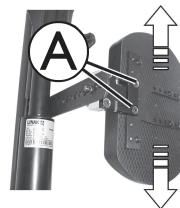


1. ネジ ① を緩めます。
2. 希望する長さに調整します。
3. ネジを締め直します。

## 3.20.4カーフパッドの調整

### 高さの調整

- 六角棒レンチ 4 mm

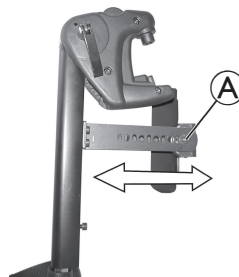


1. ネジ①を緩めます。
2. 希望する位置に調整します。
3. ネジを締め直します。

### 奥行き調整

カーフパッドの奥行きは、取り付けプレートで調整できます。取り付けプレートの穴の組み合わせにより、5段階の奥行き設定が可能です。

- レンチ10mm



1. ナット ① を取り外します。
2. 希望する奥行きに調整します。丸穴はカーフパッド固定ネジ用、長穴はネジ山のないアグレット用です。
3. ナットを取り付け、締め付けます。

## カーフパッドのロック解除と後方への旋回

1.



カーフパッドを真下に押し下げます。

2.



レッグレストのロックを解除し、外側へ旋回させます。  
カーフパッドは自動的に後方へ旋回します。

3.

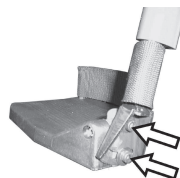


足をヒールストラップの上から持ち上げて、床に下ろします。

## 3.20.5フットレストの調整

## 角度調整式フットレストの調整

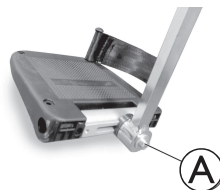
- 六角棒レンチ 5 mm



1. フットレストの止めネジを両方とも緩めます。
2. 適切な角度に調整します。
3. ネジを締め直します。

## 角度・奥行き調整式フットレストの調整

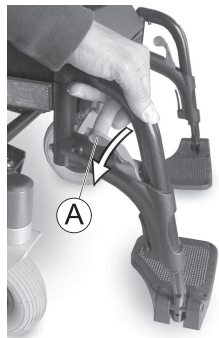
- 六角棒レンチ 5 mm



1. フットレストの止めネジ①を緩めます。
2. フットレストを希望する角度または奥行きに調整します。
3. ネジを締め直します。

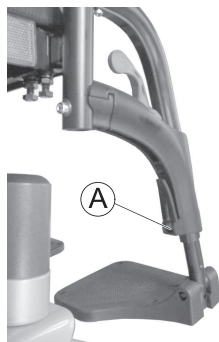
### 3.21標準80°レッグレストの調整

旋回および / または取り外し



1. リリースレバー①を、内側または外側に押します。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. コンポーネントを取り外すには、上方向に引き上げます。

長さの調整

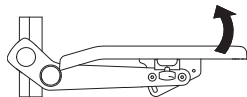


1. ネジ①を緩めます。  
 ネジ①は取り外さないでください。
2. コンポーネントを希望の位置に調整します。
3. ネジを締めます。

## 4使用法

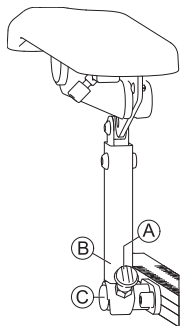
### 4.1アームレストの取り外し(横移動用)

#### 跳ね上げ式アームレスト



1. 横移動時はアームレストを跳ね上げます。

#### 追従式アームレスト



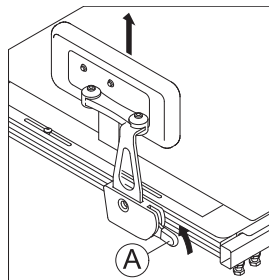
1. ノブ(A)を引いて、ベアリングプレート(C)からアームレストサポート(B)のロックを解除します。
2. 横移動時はアームレストを跳ね上げます。



横移動の詳細については、電動車椅子の取扱説明書を参照してください。

### 4.2クイックリリース付きヒップサポートの取り外し / 取り付け

#### ヒップサポートの取り外し



1. レバー(A)を上方向に引きます。
2. ホルダーからヒップサポートを取り外します。

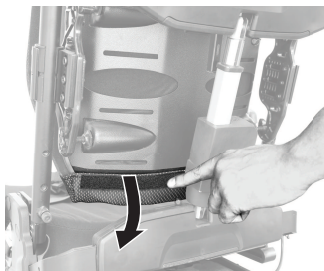
#### ヒップサポートの取り付け

1. ヒップサポートをホルダーに差し込みます。
2. レバー(A)を下方向に押します。ヒップサポートがカッチという音とともにロックされることを確認します。

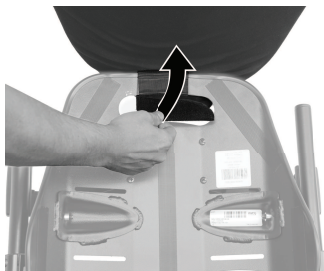
## 4.3 バックレストクッションの交換

Matrix Elite/バックレストのみ

バックレストクッションの取り外し



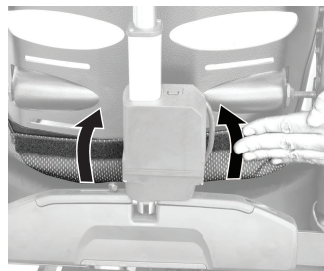
1. 下部バックレストのフック・ループ式のストラップを緩めます。



2. クッションを上方向に持ち上げます。

3. バックレストハンドル部のフック・ループ式のストラップを緩めます。

バックレストクッションの取り付け



1. 下部バックレストのフック・ループ式のストラップを取り付けます。



2. クッションを上方向に折りたたみます。



3. バックレストハンドル部のフック・ループ式のストラップを取り付けます。



## 4.4伸縮式フットボード付きLNX電動中央レッグレストの使用

### 角度の調整



#### 警告 挟み込み箇所

レッグレストの角度を調整する際に、挟み込むおそれがあります。

- レッグレストの角度を調整する際は、レッグレスト上部に手や物を近づけないでください。

### フットボードの下降



#### 警告!

フットボードを設定位置まで下げると、床を損傷するおそれがあります。

- フットボードが床に接触したら、下降を停止します。

伸縮式フットボードは、設定位置まで下降できます。車椅子の設定によっては、この位置がシートから床までの高さに正確に適合せず、床から数mm上方で止まる場合や、床に数mm押し込まれる場合があります。

### 走行ロックアウト



#### 警告!

フットボードを下げた状態で車椅子を走行すると、レッグレストを損傷するおそれがあります。

- フットボードを動かすと、直ちに走行ロックアウトが作動します。

1. 走行ロックアウトを解除するには、フットボードを最上位置まで収納します。

## 5点検整備作業

電動ポジショニングシステムの安全性および信頼性を最適な状態に維持するため、以下の点検整備スケジュール/表に従ってください。点検整備スケジュールに加えて、以下の点検整備作業および安全に関する警告事項を確認し、日常の習慣に取り入れてください。



### 警告

電動ポジショニングシステムの機能 / 性能に突然または徐々に低下が見られる場合(すなわち、アクチュエータモーター / ギヤボックスの騒音の増大、がたつき、緩みなど)は、直ちに販売店へ報告してください。

- 整備資格を有する技術者による車椅子の総合点検を実施し、整備および / または修理が必要となる異常な摩耗や物理的損傷がないことを確認することを推奨します。



電動ポジショニングシステムが正常かつ安全に作動することを確認するため、Invacareでは、資格を有する技術者による電動ポジショニングシステムの販売店点検を6か月ごとに実施することを推奨しています。



ご使用の車椅子ベースに固有のすべての点検整備および安全情報を必ず読み、従ってください。車椅子の取扱説明書(別途提供)を参照してください。

### 日常の点検整備:

- 電動ポジショニングシステムを操作するすべてのスイッチ(プッシュボタン / トグルスイッチ)が正常に機能していることを確認してください。

- バッテリーを充電してください(バッテリーの充電および適切なバッテリー管理に関する重要な情報については、ご使用の車椅子の取扱説明書を参照してください)。

### 月次点検チェックリスト:

- 電気系統 / 配線ハーネス:
  - 配線が挟まれたり引っ張られたりしていないことを確認してください(シーティングシステムの全可動範囲にわたって確認)。
  - 配線に摩耗や損傷がないか点検してください。
  - 接続部が確実に固定されていることを確認してください。
- 張り地:
  - すべての張り地部品に損傷や摩耗がないか確認してください。
  - すべてのカバー、特に金属部品付近のカバーに損傷や摩耗がないか確認してください。
- 金具およびコンポーネント:
  - 取り付け金具(シーティングシステムとベース間)を点検してください。
- リミットスイッチ:
  - リミットスイッチの設定を確認してください。
  - DLOが正しく機能することを確認してください。

---

## 6使用後の処置

---

### 6.1再調整

この製品は再使用に適しています。新しい使用者のためにこの製品を再調整するには、以下を行います。

- 点検
- 清掃と除菌
- 新しい使用者への適用

詳しくはこの製品のサービスマニュアルをご覧ください。

この製品とともに取扱説明書を必ず手渡してください。

何らかの損傷や誤動作が見つかった場合は、この製品を再使用しないでください。

### 6.2廃棄

環境に配慮するため、本製品が製品寿命を終えた場合には、リサイクル施設を通じてリサイクルしてください。

製品と構成部品を分解してください。さまざまな素材は分離できるため、個別にリサイクルできます。

使用済みの製品や梱包材を廃棄およびリサイクルする際は、各国の廃棄物処分にに関する法律や規制に従う必要があります。詳しくは、お近くの廃棄物処理会社までお問い合わせください。

## 7トラブルシューティング

### 7.1パフォーマンスのトラブルシューティング

 電動車椅子および電子制御システムに関するその他のトラブルシューティングについては、電動車椅子およびリモコンの取扱説明書（別途提供）にある「トラブルシューティング」セクションを参照してください。

| 症状                  | 考えられる原因                                      | 対処方法                                                             |
|---------------------|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 車椅子の電源は入っているが、走行しない | システムが走行ロックアウト (DLO) 角度を超えてチルトおよび / または上昇している | シーティングシステムを中立 (ホーム) 位置に戻してください。                                  |
|                     | 駆動モーターが接続されていない                              | 駆動モーターを接続してください。                                                 |
|                     | 伸縮式フットボード付きLNX電動中央レッグレストが下降している              | フットボードを最上位置まで収納してください。                                           |
| シーティングシステムが作動しない    | バッテリー残量が少ない                                  | バッテリーを点検し、充電または交換してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。                   |
|                     | 電気配線の接続不良 / 故障                               | ケーブル接続およびケーブルタイ (締め付け過ぎ / 緩み過ぎ) を点検してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。 |
|                     | ヒューズ切れ                                       | ヒューズを点検し、必要に応じて交換してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。                   |
|                     | 干渉物・障害物、またはケーブルの挟み込み                         | 干渉物や障害物がないか確認し、ケーブルが挟み込まれていないか点検してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。    |

| 症状                                                    | 考えられる原因                           | 対処方法                                               |
|-------------------------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------------------------|
| シーティングシステムの機能が断続的に作動する<br>(日常使用時、チルト動作時、リクライニング動作時など) | 電気配線の接続不良 / 故障                    | ケーブル接続およびケーブルタイ(締め付け過ぎ / 緩み過ぎ)を点検してください。           |
|                                                       | 電源ハーネスの故障                         | 電源ハーネスを点検し、必要に応じて交換してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。   |
|                                                       | リミットスイッチの故障                       | リミットスイッチを点検し、必要に応じて交換してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。 |
|                                                       | バッテリー残量がほとんどない(充電状態が不安定)          | バッテリーを点検し、必要に応じて交換してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。    |
| 走行ロックアウト (DLO) が作動しない                                 | 電気配線の接続不良 / 故障                    | 接続部を点検してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。                |
|                                                       | DLOリミットスイッチ / 機械式スイッチが正しく設定されていない | プロバイダーにお問い合わせください。                                 |
|                                                       | DLOリミットスイッチの故障                    | プロバイダーにお問い合わせください。                                 |
| リミットスイッチが正常に作動しない                                     | 電気配線の接続不良 / 故障                    | 接続部を点検してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。                |
|                                                       | リミットスイッチの故障                       | リミットスイッチを点検し、必要に応じて交換してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。 |
|                                                       | リミットスイッチが正しく設定されていない              | プロバイダーにお問い合わせください。                                 |

| 症状                | 考えられる原因                                 | 対処方法                                                          |
|-------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| システムが一方方向にしか作動しない | 制限値を超えている(DLO、RDS、バックレスト角度、シート上昇ロックアウト) | 制限範囲内に戻してください。                                                |
|                   | リミットスイッチの故障                             | リミットスイッチを点検し、必要に応じて交換してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。            |
|                   | リミットスイッチが正しく設定されていない                    | プロバイダーにお問い合わせください。                                            |
|                   | 低電圧                                     | プロバイダーにお問い合わせください。                                            |
|                   | バッテリーが充電されていない                          | バッテリーを充電してください。                                               |
| リモコンが作動しない        | リモコンが接続されていない                           | ケーブル接続を点検してください。                                              |
|                   | リモコンの電源が入っていない                          | キーパッドでリモコンの電源を入れてください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。                  |
|                   | ベースヒューズ切れ                               | ヒューズを点検し、必要に応じて交換してください。                                      |
| アクチュエータが動作し続ける    | スイッチハーネスが挟まれている                         | スイッチハーネスが挟まれないように位置を点検し、必要に応じて調整してください。<br>プロバイダーにお問い合わせください。 |

## 8技術データ

### 8.1技術仕様

以下に示す技術情報は、標準構成に適用されるか、または達成可能な最大値を表すものです。アクセサリを追加すると、これらは変更される可能性があります。これらの値に対する正確な変更点は、各アクセサリのセクションで詳細に説明されています。

 なお、測定値は場合によっては±10mmまで変動することがあります。  
 電動車椅子の詳細な技術データについては、ご使用の車椅子の取扱説明書を参照してください。

#### Moduliteシーティングシステムの寸法および重量

| ISO 7176-5に準拠した寸法          | 電動車椅子                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                       |                                                                                            |                                                                                                                                              |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                            | TDX SP2( 標準)                                                                                                                                 | AVIVA RX( 標準)                                                                                                                                                         | AVIVA RX( HD)                                                                              | AVIVA FX                                                                                                                                     |
| シート幅 [mm]( 括弧内はアームレスト調整範囲) | <ul style="list-style-type: none"> <li>380( 380 ~ 430)</li> <li>430( 430 ~ 480)</li> <li>480( 480 ~ 530)</li> <li>530( 530 ~ 580)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>330( 330 ~ 380)</li> <li>380( 380 ~ 430)</li> <li>430( 430 ~ 480)</li> <li>480( 480 ~ 530)</li> <li>530( 530 ~ 580)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>620( 620 ~ 670)</li> <li>650( 650 ~ 700)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>380( 380 ~ 430)</li> <li>430( 430 ~ 480)</li> <li>480( 480 ~ 530)</li> <li>530( 530 ~ 580)</li> </ul> |
| シート奥行き [mm]                | • 410 ~ 560                                                                                                                                  | • 410 ~ 510                                                                                                                                                           | • 510 ~ 580                                                                                | • 410 ~ 510                                                                                                                                  |
| シートクッション厚さ [mm]            | • 50/75/90/100                                                                                                                               |                                                                                                                                                                       | • 90                                                                                       | • 50/75/90/100                                                                                                                               |
| バックレストの角度                  | • +90° ~ +120°                                                                                                                               |                                                                                                                                                                       |                                                                                            |                                                                                                                                              |
| バックレスト高さ <sup>1</sup> [mm] |                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                       |                                                                                            |                                                                                                                                              |
| スリングバック                    | • 480/540                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                       | • 540                                                                                      | • 480/540                                                                                                                                    |
| 伸縮式シートフレーム                 | • 560 ~ 610                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                       | • —                                                                                        | • 560 ~ 610                                                                                                                                  |
| Matrix <sup>®</sup> バック    | • —                                                                                                                                          | • 400/500                                                                                                                                                             | • —                                                                                        | • 400/500                                                                                                                                    |
| アームレスト高さ( 伸縮式シートフレーム) [mm] |                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                       |                                                                                            |                                                                                                                                              |

| ISO 7176-5に準拠した寸法                                      | 電動車椅子                               |               |                           |          |
|--------------------------------------------------------|-------------------------------------|---------------|---------------------------|----------|
|                                                        | TDX SP2( 標準)                        | AVIVA RX( 標準) | AVIVA RX( HD)             | AVIVA FX |
| Tアームレスト                                                | ・ 245 ~ 310/295 ~ 360               |               |                           |          |
| 跳ね上げ式アームレスト                                            | ・ 230 ~ 360                         | ・ —           | ・ 230 ~ 360               |          |
| 追従式アームレスト                                              | ・ 230 ~ 300/300 ~ 360               | ・ —           | ・ 230 ~ 300/<br>300 ~ 360 |          |
| アームレスト高さ( 一体型シートプレート) [mm]                             |                                     |               |                           |          |
| Tアームレスト                                                | ・ 275 ~ 340/325 ~ 390               | ・ —           | ・ —                       |          |
| アームレスト奥行き <sup>2</sup> [mm]                            | ・ 最大440                             | ・ 325 ~ 397   |                           |          |
| 最大アームレスト重量 [g]                                         | ・ 1.7                               |               |                           |          |
| 最大ヘッドレスト重量 [g]                                         | ・ 1.4                               |               |                           |          |
| シート角度( 電動調整) ( チルトのみモジュール50° [°] / リフター付きチルト45° [°/L]) |                                     |               |                           |          |
| 標準取り付け                                                 | ・ 0° ~ 50°( T) / 0° ~ 45°( T/L)     | ・ —           | ・ —                       |          |
| 5°固定前傾取り付け                                             | ・ -5° ~ 45°( T) / -5° ~ 40°( T/L)   | ・ —           | ・ —                       |          |
| 10°固定前傾取り付け                                            | ・ -10° ~ 40°( T) / -10° ~ 35°( T/L) | ・ —           | ・ —                       |          |
| 5°固定後傾取り付け                                             | ・ 5° ~ 55°( T) / 5° ~ 50°( T/L)     | ・ —           | ・ —                       |          |
| シート角度( 電動調整) ( 30°)                                    |                                     |               |                           |          |
| 標準取り付け                                                 | ・ 0° ~ +30°                         |               |                           |          |
| 5°固定前傾取り付け                                             | ・ -5° ~ +25°                        | ・ —           |                           |          |
| シート角度( 電動調整) ( 20°)                                    |                                     |               |                           |          |
| 標準取り付け                                                 | ・ 0° ~ +20°                         |               |                           | ・ —      |
| シート角度( 手動調整)                                           | ・ 0° ~ +8°                          | ・ 0° ~ +15°   |                           | ・ —      |



| フットレスト およびレッグレスト |           |             |                              |           |              |
|------------------|-----------|-------------|------------------------------|-----------|--------------|
| Vari F           | 長さ [mm]   | • 290 ~ 460 | 標準 80°                       | 長さ [mm]   | • 290 ~ 460  |
|                  | 角度        | • +70° ~ 0° |                              | 角度        | • +80° ~ 0°  |
|                  | 最大重量 [kg] | • 1.6       |                              | 最大重量 [kg] | • 3.1        |
| Vari A           | 長さ [mm]   | • 290 ~ 460 | 中央取り付け<br>(手動)               | 長さ [mm]   | • 280 ~ 385  |
|                  | 角度        | • +70° ~ 0° |                              | 角度        | • +90° ~ 0°  |
|                  | 最大重量 [kg] | • 2.7       |                              | 最大重量 [kg] | • 5.4        |
| ADM( 手動)         | 長さ [mm]   | • 290 ~ 460 | 中央取り付け電動<br>LNX <sup>3</sup> | 長さ [mm]   | • 340 ~ 410  |
|                  | 角度        | • +80° ~ 0° |                              | 角度        | • +97° ~ +7° |
|                  | 最大重量 [kg] | • 3.1       |                              |           | • +90° ~ 0°  |
| ADE( 電動)         | 長さ [mm]   | • 290 ~ 460 |                              |           | • +83° ~ -7° |
|                  | 角度        | • +80° ~ 0° |                              |           |              |
|                  | 最大重量 [kg] | • 4.2       |                              |           |              |

- 1 シートクッションを含まない状態で測定
- 2 バックレスト基準面とアームレストアセンブリ最前部との距離
- 3 レッグレストは取り外し不可のため、コンポーネント重量は測定不可





**EU Export:**

Invacare Poirier SAS

Route de St Roch

F-37230 Fondettes

Phone: (33) (0) 2 47 62 69 80

serviceclient\_export@invacare.com

www.invacare.eu.com

---

**UKRP** Invacare UK Operations Limited  
Unit 4, Pencoed Technology Park, Pencoed  
Bridgend CF35 5AQ  
UK

1683959-G 2026年08月10日



*Yes, you can.®*